

ヘルプガイド

プロジェクター

型番:IP-AU450W/IP-AW400W



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ヘルプガイドの使いかたは、「[ヘルプガイドについて P5](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

もくじ

ヘルプガイドについて.....	5
ご使用の前に.....	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	14
外形寸法.....	15
レーザーに関する注意.....	16
付属品を確認する.....	17
各部の名称.....	19
本体.....	19
接続パネル.....	21
操作パネル.....	23
リモコン.....	24
設置する.....	26
設置方法.....	26
テーブル・床置き設置.....	28
天井・つり下げ設置.....	29
部品を取り付ける.....	30
部品取り付けパターン一覧.....	30
カメラ取付ホルダーとの取り付けかた.....	32
壁掛け金具との取り付けかた.....	38
壁掛け金具とカメラ取付ホルダーの取り付けかた.....	40

天吊り金具との取り付けかた.....	41
天吊り金具とカメラ取付ホルターの取り付けかた.....	44
接続する.....	46
プロジェクターと機器を接続する.....	46
リモコンを準備する.....	50
電源コードを接続する.....	52
インタラクティブボックスと接続する.....	53
使いかた.....	54
電源オン／オフ.....	54
電源ランプ点滅について.....	57
入力を切り替える.....	58
基本的な使いかた.....	59
投写位置を調整したい.....	60
映像のフォーカスを調整したい.....	61
画面のゆがみを補正したい.....	62
OSD メニュー.....	63
OSD メニューの使いかた.....	63
映像設定.....	64
スクリーン.....	67
設定.....	70
音量.....	72
オプション.....	74

LAN 設定.....	77
お手入れ.....	85
お手入れについて.....	85
本体ケース.....	86
レンズ.....	87
エアフィルター.....	88
吸気口・排気口.....	90
保管について.....	91
故障かな？と思ったら.....	92
電源が入らない場合.....	92
操作について.....	93
映像について.....	94
音声について.....	97
その他の情報.....	98
投写距離表(床置き).....	98
投写距離表(天吊り).....	101
警告ランプ.....	104
商標.....	106
保証とアフターサービス.....	107
仕様.....	108
お問い合わせ先.....	109

ヘルプガイドについて

ここでは「ヘルプガイド」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

－ヘルプガイドについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

検索について



7 フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

8 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P11](#)

図記号の意味

 注意を促す記号です。	 禁止を示す記号です。	 必ず行うことを示す記号です。
---	--	--



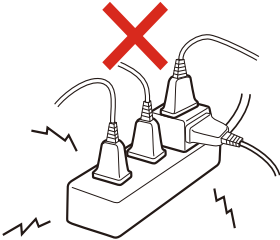
警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

— 電源プラグ・電源コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置する
 プラグを抜く	お手入れや移動のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
 感電注意	雷が鳴り出したら電源プラグに触れない 感電の原因になります。

	・ 乳幼児に電源プラグを触らせない けがや感電の原因になります。 ・ 交流 100V 以外では使わない ・ 付属している電源コード以外は使用しない 本製品に付属の電源コードは本製品の専用品です。他の機器には使用できません。 ・ 海外で使用しない 火災・感電の原因になります。本製品は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。
 プラグを抜く	・ 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする - けむりが出ている - 内部に水や異物が入った - 本製品を落したり、一部を破損した - 正常に動作しない(画面が映らない、音が出ない) - 電源コードやプラグに傷がある ▶ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
 アースを接続	・ 電源プラグはアース線を接続してからコンセントに差し込む アース線を接続しないと、漏電したときに感電の原因になります。 アース線を接続できないコンセントの場合は販売店または電気店にご相談ください。電源コードを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。
	・ 電源コードを束ねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

	- 電源コードを傷付けない - 電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 - 電熱器の近くで配線しない 火災・感電・けがの原因になります。 - コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災・感電の原因になります。 
!	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときはコンセントから電源プラグを抜く ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

ー取り扱いについて

⊘	- 吸気口や排気口をふさがない 布をかけたり、壁などに密接して、吸気口や排気口をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因になります。次のような場所に置いたり設置したりしないでください。 - 押し入れや密閉したラックの中など、風通しが悪く換気の悪い場所 - じゅうたんや布団のような柔らかいものの上 本製品の上に毛布・カーテン・テーブルクロスなどの布をかけないでください。設置の際は必要な寸法を確保してください。
⊘ 分解禁止	分解・修理・改造しない

	本体ケースを開けない 内部には電圧の高い部品があり、火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。
 水ぬれ禁止	本製品の上に水を入れた容器や薬品を置かない 火災・感電の原因になります。
	空気中に引火性ガスがあるところの近くでは絶対に使用しない 引火による火災・けがの原因になります。 殺虫剤・消臭剤・エアダスターなど可燃性や爆発性のあるガスを使用した場合、十分に換気してから本製品をご使用ください。 内部に異物や水分を入れない 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭では注意してください。 - 吸気口や排気口から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 本製品の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないでください。 水がかかるような場所では使用しないでください。 乾電池の液がもれたときは素手で液に触れない 液が付いた手で目を触ると失明の原因になります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服に付いたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

—レンズについて

	使用中はレンズをのぞかない 視覚障害などの原因になります。 使用中は、レンズから強い光が出るため、絶対にレンズをのぞかないでください。使用中に本製品の正面に出る場合は、直接目に光が入らないようにしてください。
---	---

- レンズの前にものを置いたり、レンズに紙や布を貼らない
 高温による発煙・火災・レンズ損傷の原因になります。本製品の使用中に投写している映像を消したい場合は、リモコンの黒画面ボタンでブランク画面にするか、本製品の電源を切ってください。
- レンズやフィルターなどを可燃性ガスのスプレーでお手入れしない
 引火による火災・けがの原因になります。
 レンズやフィルターのお手入れは掃除機や手動のエアブローワーをお使いください。

— 設置について

	• 不安定な場所に設置しない 落下によるけがや破損の原因になります。 特に子どもに対する傷害は、多くの場合、以下の予防処置をすることで回避できます。本製品を新規設置する場合、また使用中の本製品を移動する場合も、同様に以下の注意を払ってください。 • スタンドやテーブルは水平で頑丈なものを使用してください。 • スクリーンに対して垂直になるように設置してください。 • ケーブル類は足に引っかからないように安全な場所にあるか確認してください。 • 本製品を 2 台重ねないでください。
 水ぬれ禁止	• 屋外・水まわり・ふろ場など、ぬれるおそれのある場所や湿気の多い場所に絶対に設置しない 火災・感電の原因になります。
	• ねじゆるみ止め接着剤・潤滑剤・油などを使用して設置金具を調整しない 付着による本体ケースの破損・落下によるけがの原因になります。 • 専門業者以外の方が本製品を天井や壁に設置しない 落下によるけが・破損の原因になります。 天井や壁への設置には特別な技術が必要になります。お買い上げの販売店またはアイリスコールへご相談ください。



注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。

ーリモコンについて

	・ 加熱・分解しない ・ 火の中に入れない ・ 直射日光の当たる場所や閉め切った自動車の中、ヒーターなどの温風吹き出し口の近くに置かない 高温によるショート・火災・破損の原因になります。
---	---

ーリモコンの電池について

	・ 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。 ・ 指定以外の電池は使用しない ・ 種類の違う電池、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。 ・ 乾電池は絶対に充電しない 破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。 ※充電式電池を除く。 ・ 乾電池は子どもや乳幼児の手の届くところに置かない 遊んで飲み込むことによりけがの原因になります。万が一、飲み込んだ場合は直ちに医師の診察を受けてください。
	・ 電池を入れるときは、極性表示($\oplus$ と $\ominus$ の向き)に注意して正しく入れる (リモコンを準備する) 間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。 ・ 長期間使用しないときは電池を取り出しておく 液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

 分解禁止	・ 分解しない 皮膚や衣服を損傷することがあります。
---	--

— 取り扱いについて

 プラグを抜く	・ 長期間使わないときは、電源プラグを抜く 絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。
	・ 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない 火災・感電・けがの原因になります。 ・ 上に乗ったり、重いものを載せたりしない 転倒してけがや破損の原因になります。 ・ 使用中は排気口に手・顔・熱に弱いものを近づけない 高温によるやけど・けが・破損の原因になります。 ・ 使用中はレンズやフィルターに触れない やけど・けがの原因になります。 ・ お手入れのときぬれた布・アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤を使用しない 内部に水が入ったり、本体破損による感電の原因になります。 ・ 硫黄ガスや腐食性ガスなどが発生する場所で使用しない 故障の原因になります。
	・ 年に 1 回程度、内部のお手入れを依頼する 内部にほこりがたまると、火災・感電・故障の原因になります。 年に 1 回は販売店またはアイリスコールに内部の点検や清掃をご相談ください。お客様自身による内部のお手入れは危険ですので絶対にしないでください。

使用上の注意

— 取り扱いについて

- ・ 異常発生時は、直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。使用を続けると、感電・火災・視力障害の原因になります。
- ・ 本製品は分解しないでください。

— レンズについて

- ・ 本体やレンズには精密部品が使われているため、振ったり無理な力を加えたりしないでください。

— 本書の表記と内容について

- ・ 本製品の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている本体や画面などのイラストは、実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

— 本製品の特性について

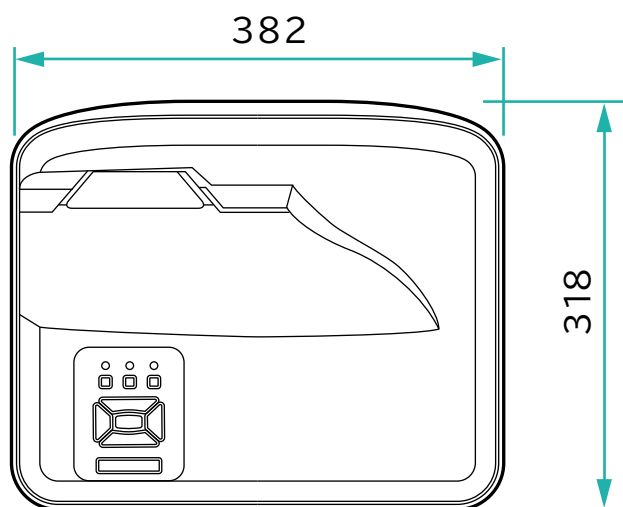
- ・ 本製品は周囲温度の影響で投写位置がずれたり、画面がゆがんだり、フォーカスの変動することがあります。本製品が点灯してから性能が安定するまでの約 30 分程度は、特に変化が生じ易くなりますので、必要に応じて確認と再調節を行ってください。

廃棄するときは

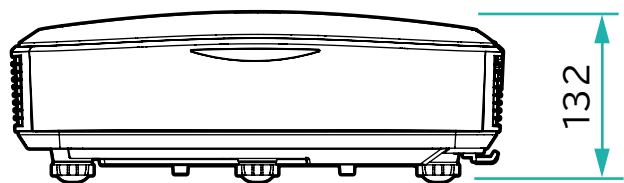
- ・ 本製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

外形寸法

単位:mm

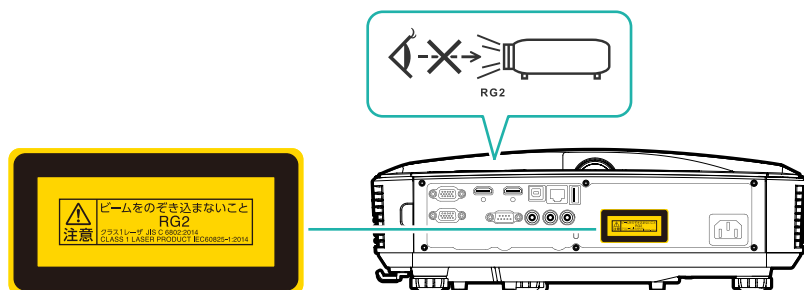


(レンズを除く)



レーザーに関する注意

警告ラベル貼付位置



警告

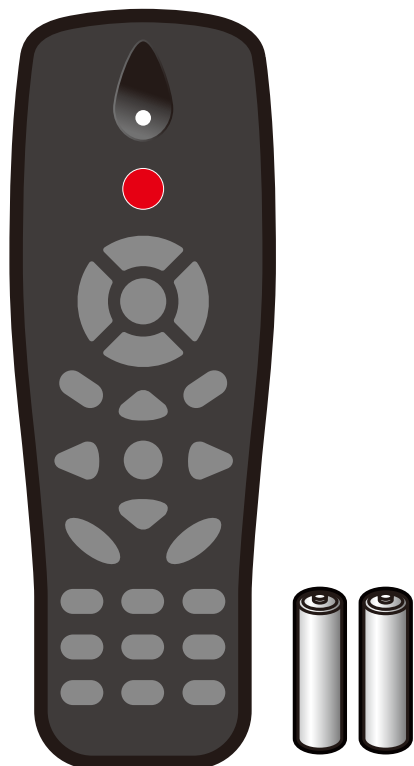
- ・本製品は、JIS C 6802:2014 (IEC 60825-1:2014)に適合したクラス 1 のレーザー製品です。取り扱い方を誤ると重大な障害の原因となるため、注意事項をよく読んで取り扱ってください。
- ・プロジェクター内部には高出力レーザー製品が組み込まれているため、分解や改造は絶対にしないでください。重大なけがの原因となります。
- ・投写中にビームをのぞき込んだり、光学機器(ルーペや望遠鏡など)を使用してレンズをのぞいたりしないでください。視力障害の原因となります。離れた場所からリモコンで本製品の電源を入れるときは、レンズをのぞいている人がいないことを確認してください。
- ・小さなお子様には触れさせないでください。操作する必要があるときは、必ず保護者が同伴してください。
- ・投写映像にルーペや反射鏡などの光学機器を当てないでください。人体に悪影響を与えたり、火災・事故の原因となることがあります。
- ・ここに規定した以外の制御または調整は、危険なレーザー放射の露光の原因となることがあります。

内部レーザーの仕様

最大出力	IP-AW400W 87W
	IP-AU450W 120W
波長	449 - 461nm(Blue)

VGA ケーブル

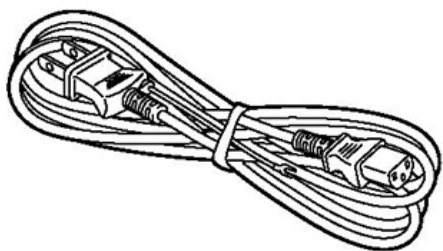
付属品を確認する



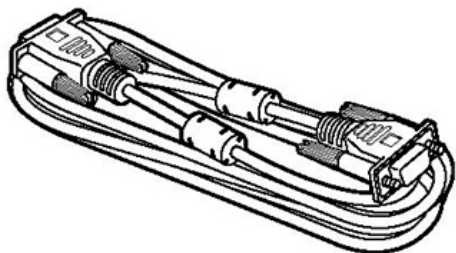
リモコン×1

単四形乾電池×2

(テスト用)



電源コード



VGA ケーブル



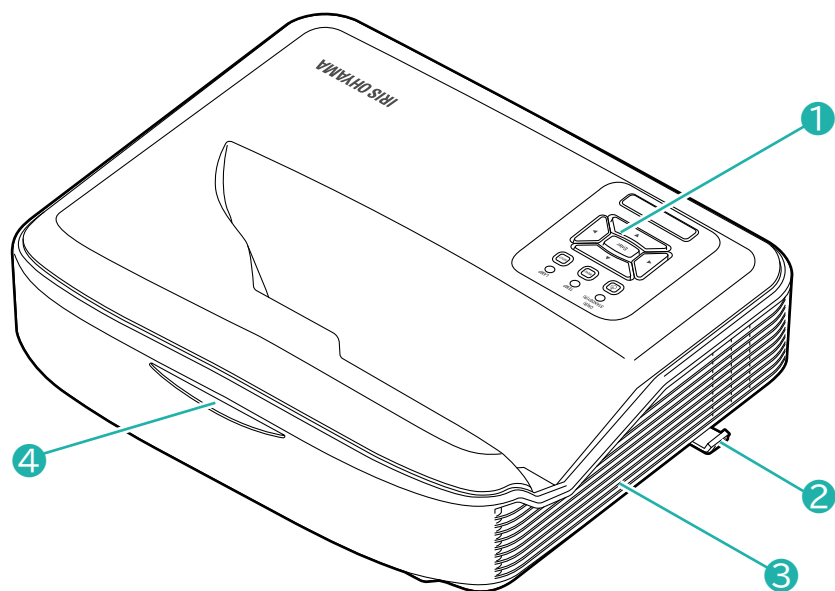
「取扱説明書(準備編)」

保証書付き

各部の名称

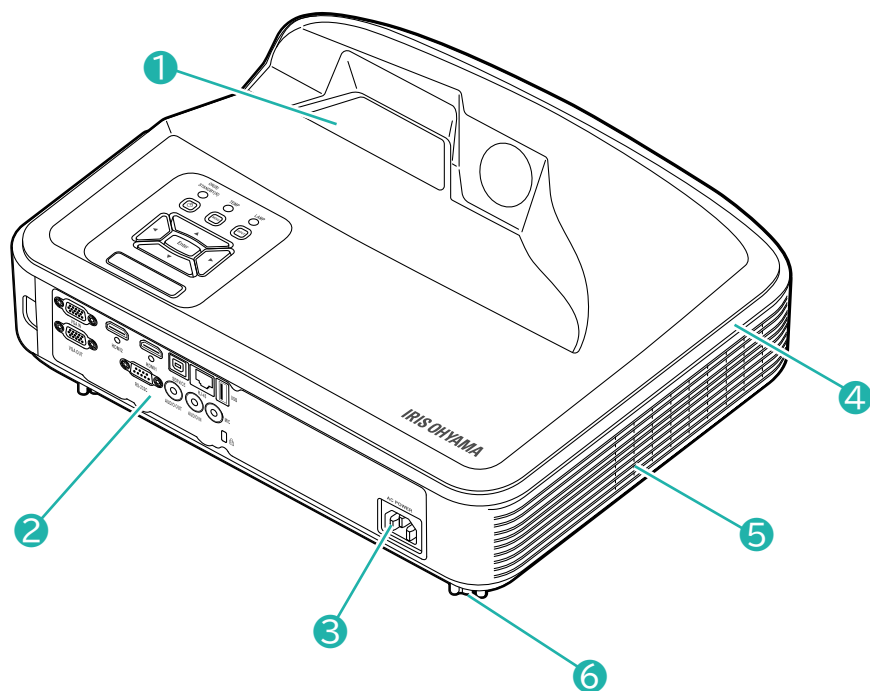
本体

— 正面



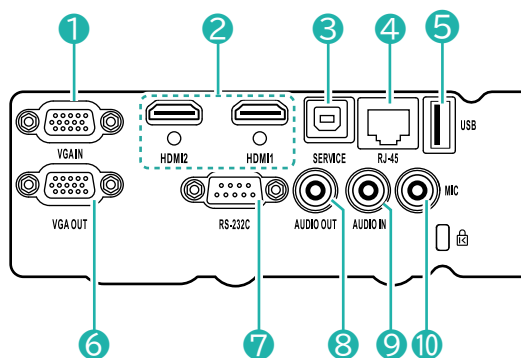
- ① 操作パネル.
- ② フォーカスレバー
- ③ 吸気口
- ④ リモコン受光部(フロント)

背面



- ① レンズ
- ② 接続パネル
- ③ 電源プラグ差入口
- ④ スピーカー
- ⑤ 排気口
- ⑥ 調節脚

接続パネル



- ① VGA IN 端子×1
- ② HDMI1、HDMI2 端子(HDMI 端子×2)
- ③ サービス端子
- ④ LAN 端子(RJ45)×1
- ⑤ USB 端子(電源供給用:5 V/1.5A)
- ⑥ VGA OUT 端子×1
- ⑦ RS232 端子×1
- ⑧ AUDIO OUT 端子×1
- ⑨ AUDIO IN 端子×1
- ⑩ MIC 端子×1

※⑧⑨のステレオミニプラグは 4 極端子には対応していません。

— ネットワークインターフェースの使用

ネットワークインターフェースを通してプロジェクターを制御するために下記の作業を行ってください。

1. パソコンか携帯機器でネットワークブラウザを起動してください。
2. プロジェクターで設定された IP アドレスをネットブラウザの URL 欄に入力してください。
3. ログイン用のユーザー名・パスワードを入力してください。ログインができればインターネット経由でプロジェクターをコントロールすることができます。

— RS-232C インターフェースの使用

RS-232C インターフェースを通してプロジェクターを制御するためには下記の作業を行なってください。

1. RS-232C ケーブル(クロスタイプ)を使用してコンピューターとプロジェクターを直接接続します。
2. コンピューターとプロジェクター両方のボーレートを同じに設定してください。コマンドを使用してプロジェクターを制御します。

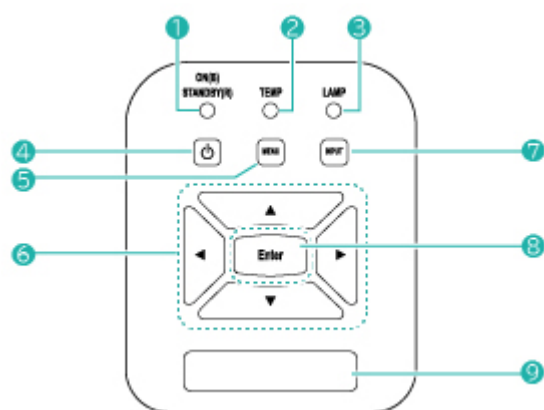
—ネットワークの再接続

ネットワークの接続が切断され、RJ45 を介してタイムアウトが発生した場合は、「ネットワークインターフェースの使用」の操作を再度行ってください。

関連ページ

- [プロジェクターと機器を接続する P46](#)

操作パネル

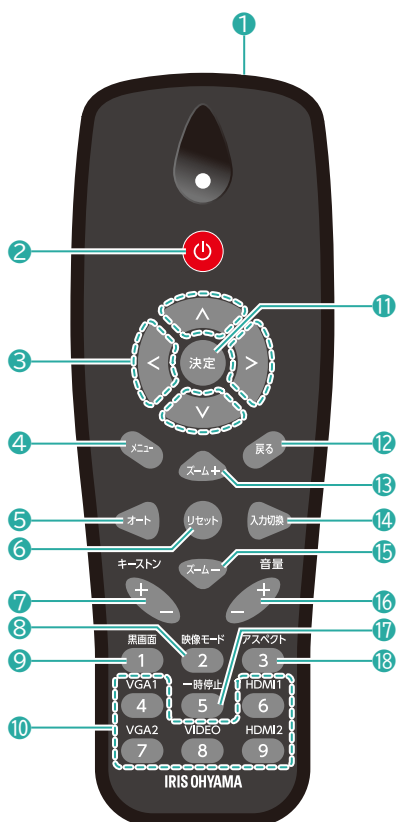


- ① 電源／スタンバイランプ
- ② 温度ランプ
- ③ 光源ランプ
- ④ 電源ボタン
- ⑤ MENU ボタン
- ⑥ ▲▼◀▶ボタン
- ⑦ INPUT ボタン
- ⑧ ENTER ボタン
- ⑨ リモコン受光部(リア)

関連ページ

- ・ [ランプ点灯について P57](#)
- ・ [警告ランプ P104](#)

リモコン



- ① 赤外線送信部
- ② 電源ボタン
- ③ ▲▼◀▶ボタン
- ④ メニューボタン
- ⑤ オートボタン
- ⑥ リセットボタン
- ⑦ キーストン補正ボタン
- ⑧ 映像モードボタン
- ⑨ 黒画面ボタン
- ⑩ 入力切替ボタン

VGA1/VGA2※/HDMI1/

HDMI2/VIDEO※

※VGA2 と VIDEO ボタンは本製品では使用しません。

- ⑪ 決定ボタン
- ⑫ 戻るボタン
- ⑬ ズーム+ボタン
- ⑭ 入力切替ボタン
- ⑮ ズーム-ボタン

- 16 音量ボタン
- 17 一時停止ボタン
- 18 アスペクトボタン

関連ページ

- ・ [リモコンを準備する P50](#)

設置する

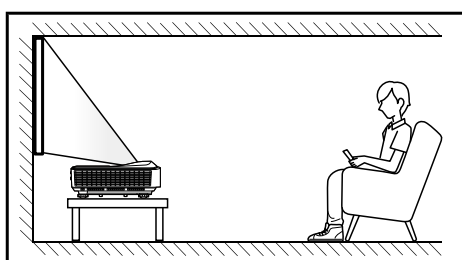
設置方法

設置する前に「[安全上の注意 P7](#)」を確認してください。

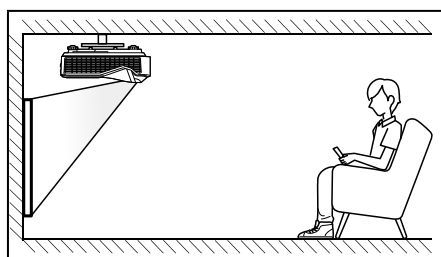
このプロジェクターは 4 つの方法で設置できます。

部屋の大きさ・スクリーンの大きさ・設置場所・コンセントの場所・プロジェクターとその他の機材の位置と間の距離を確認して設置方法を決めてください。

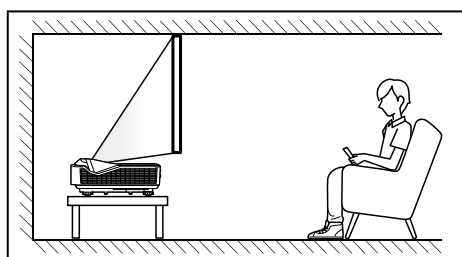
フロント投写



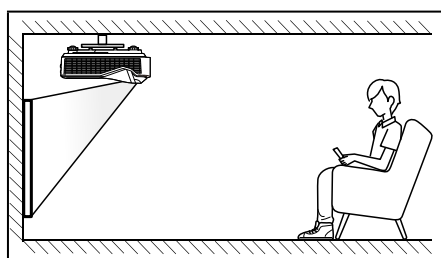
天井からフロント投写



リア投写



天井からリア投写



！お願い

- ・ 次のような場所に設置してください。
 - － 水平で丈夫なテーブルの上
 - － 吸気口や排気口をふさがない風通しの良いところ
 - － 直射日光や暖房機器の熱が当たらないところ
 - － 振動や衝撃が伝わらないところ
 - － 周囲に磁気が発生するものがないところ
- ・ プロジェクターを積み重ねて設置しないでください。

関連ページ

- ・ [テーブル・床置き設置 P28](#)
- ・ [天井・つり下げ設置 P29](#)

テーブル・床置き設置

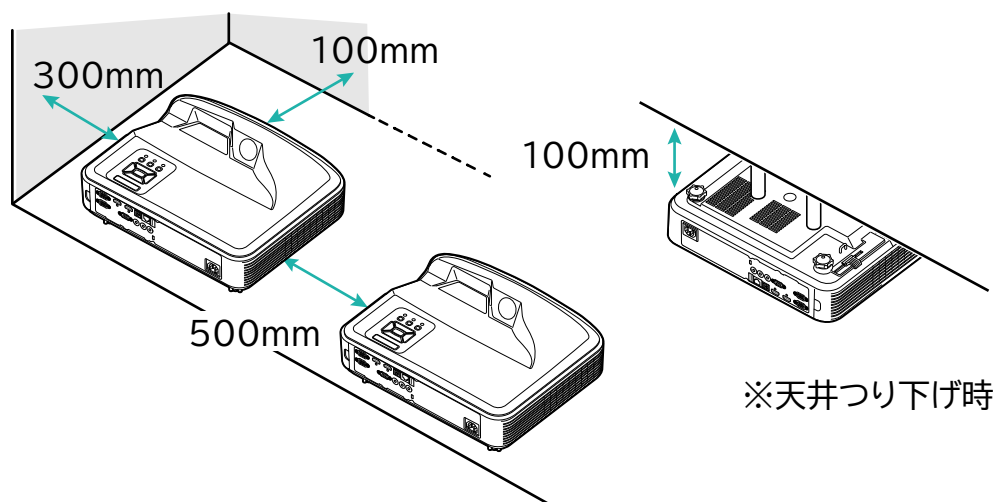
プロジェクターは平らな場所に置き、スクリーンに対して 90 度/垂直にします。

- 特定のスクリーンサイズになるようにプロジェクターの位置を決定する方法については、[投写距離表\(床置き\) P98](#)を参照してください。
- 特定の投写距離になるようにスクリーンサイズを決定する方法については、[投写距離表\(床置き\) P98](#)を参照してください。

本製品は設置角度に制限がないため、どのような方向にも投写できます。

— 設置に必要な寸法

設置する場合は、吸気口と排気口をふさがないように、本製品を周囲の壁などから下図のスペースを確保してください。



！お願い

プロジェクターを積み重ねて設置しないでください。

関連ページ

- [設置方法 P26](#)

天井・つり下げ設置

プロジェクターのつり下げ設置は、お買い上げの販売店に依頼してください。

！お願い

- ・ 排気口からの熱風を吸気口から吸気しないように注意してください。
- ・ 本製品を閉鎖された空間で操作するときは、プロジェクターの稼働中に周囲空気温度が動作温度を超えないようにしてください。
- ・ 吸気口と排気口を遮らないようにしてください。
- ・ 排気口からの熱風を吸気してしまうと、動作温度内であってもシャットダウンしてしまうことがあります。
- ・ 特定のスクリーンサイズになるようにプロジェクターの位置を決める際には、[投写距離表\(天吊り\) P101](#) を参照してください。
- ・ 特定の投写距離になるようにスクリーンサイズを決める際には、[投写距離表\(天吊り\) P98](#) を参照してください。

ポイント

プロジェクターとスクリーンの間の距離が離れると、投写される画像と比例して垂直オフセットも大きくなります。

関連ページ

- ・ [設置方法 P26](#)

部品を取り付ける

部品取り付けパターン一覧

→ [床置き設置で使用する場合 P30](#)

→ [壁掛け設置で使用する場合 P30](#)

→ [天吊り設置で使用する場合 P31](#)

床置き設置で使用する場合

プロジェクター本体のみ	プロジェクター本体/インタラクティブボックス
使用する部品 ・プロジェクター	使用する部品 ・プロジェクター ・インタラクティブボックス(IP-IBOX01) ・カメラ取付金具
▼	▼
本体の 設置方法 P28 を参照	カメラ取付ホルダーとの取り付けかた P32 を参照

壁掛け設置で使用する場合

プロジェクター本体のみ	プロジェクター本体/インタラクティブボックス
使用する部品 ・プロジェクター ・壁掛金具(IP-WM01) お客様にご用意いただくもの	使用する部品 ・プロジェクター ・壁掛金具(IP-WM01) ・インタラクティブボックス(IP-IBOX01)

・壁の種類に合わせたねじなど	・カメラ取付金具 お客様にご用意いただくもの ・壁の種類に合わせたねじなど
-----------------------	--



壁掛け金具との取り付けかた P38 を参照	壁掛け金具とカメラ取付ホルダーの取り付けかた P40 を参照
--	---

天吊り設置で使用する場合

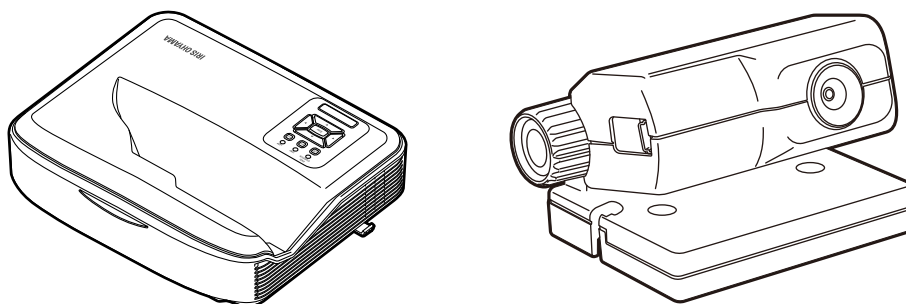
プロジェクター本体のみ	プロジェクター本体/インタラクティブボックス
使用する部品 ・プロジェクター ・天吊り金具 (VCTU/LCD-M1W) お客様にご用意いただくもの ・天井の種類に合わせたねじなど	使用する部品 ・プロジェクター ・天吊り金具 (VCTU/LCD-M1W) ・インタラクティブボックス (IP-IBOX01) ・カメラ取付金具 お客様にご用意いただくもの ・天井の種類に合わせたねじなど



天吊り金具との取り付けかた P41 を参照	天吊り金具とカメラ取付ホルダーの取り付けかた P44 を参照
--	---

カメラ取付ホルダーとの取り付けかた

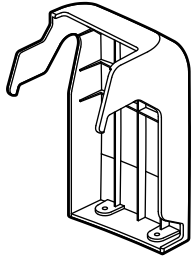
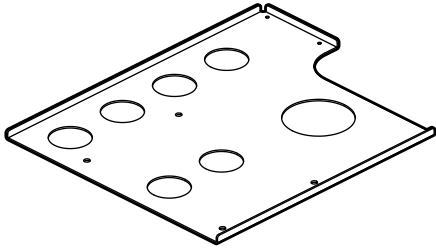
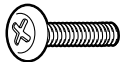
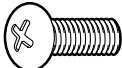
プロジェクター本体とインタラクティブカメラは、インタラクティブカメラ取付ホルダー(IP-ICAM01-HLD)を使用して取り付けます。

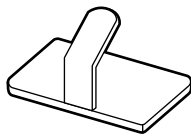


	型式(形名)
プロジェクター	IP-AW400W IP-AU450W
インタラクティブカメラ	IP-ICAM01

対象機器以外での使用はしないでください。

インタラクティブカメラ取付ホルダーのパーツリストは下記です。

	品名	数量	外観
A	カメラホルダー	1	
B	ベース金具	1	
C	ねじ(小)Φ3×5	2	
D	ねじ(中)M4×12	4	
E	ねじ(大)1/4"×9.5	1	

F	コード固定部品	2	
G	取扱説明書(簡易版)	1	

—取り付けかた

インタラクティブカメラ(IP-ICAM01)を準備する

1. 横のつまみを緩めて、カメラ部分が動くようにする
2. 最大に開いた状態にし、つまみを締めて固定する

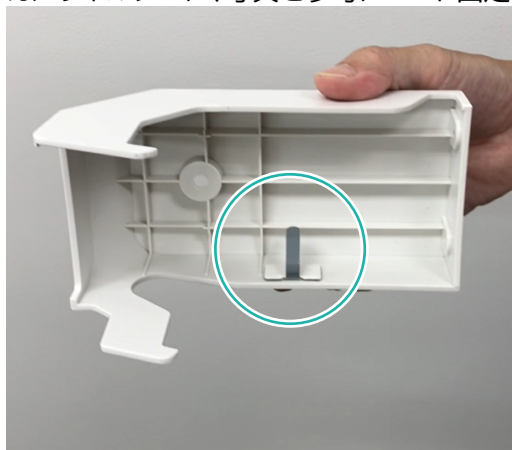
1



コード固定部品を取り付ける

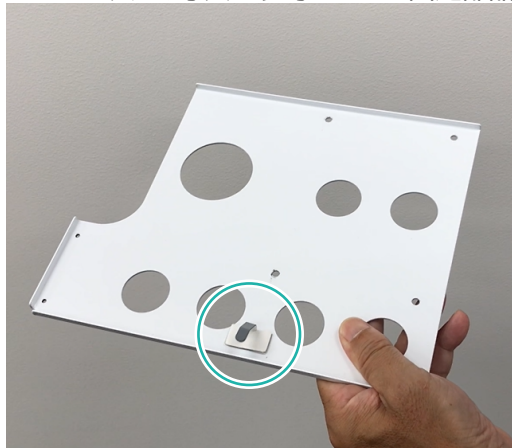
1. カメラホルダーに、写真を参考にコード固定部品 1 個を貼り付ける

2



※向きに注意してください。

2. ベース金具に、写真を参考にコード固定部品 1 個を貼り付ける



※向きに注意してください。

インタラクティブカメラをカメラホルダーに取り付ける

1. カメラをカメラホルダーに合わせる



2. ねじ(大)でカメラをカメラホルダーに固定する



カメラホルダーをベース金具に取り付ける

1. ベース金具とカメラホルダーをねじ穴を合わせて写真のように台の端に置く



4

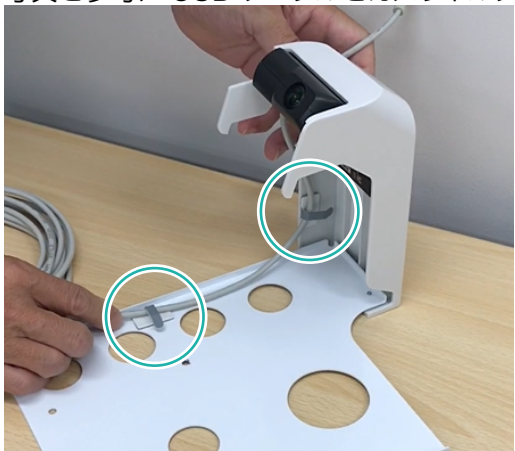
※ねじを締める際は注意して取り付けてください。落下するおそれがあり、けが・故障の原因となります。

2. ねじ(小)2本で取り付ける



インタラクティブカメラに USB ケーブルを取り付ける

1. 写真を参考に USB ケーブルをカメラホルダー、ベース金具の上に引く



5

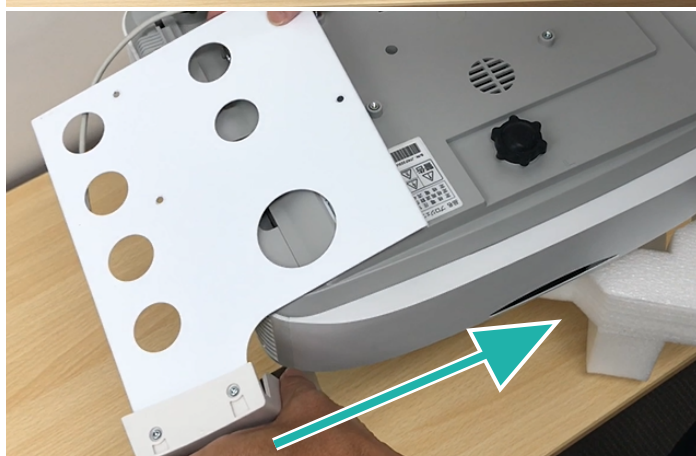
2. コード固定部品を曲げて、USB ケーブルの位置を固定する
※完全に動かなくなるわけではありません。
3. インタラクティブカメラの側面の端子に USB ケーブルを差し込む



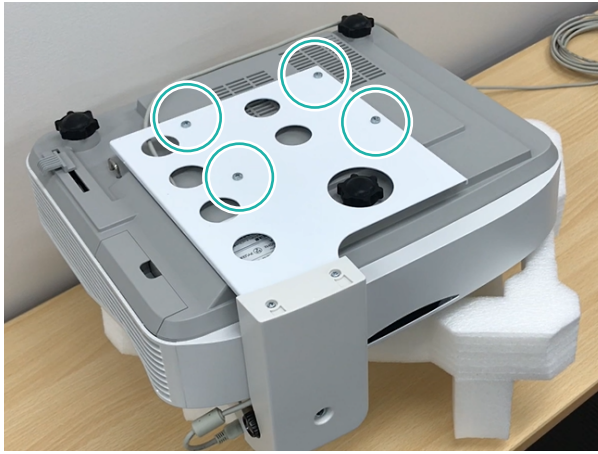
※USB ケーブルは、緩やかに曲線を描くように長さを調整してください。

ベース金具をプロジェクター本体に取り付ける

1. プロジェクターを裏返して、インタラクティブカメラ取付ホルダーを取り付ける
※写真のようにプロジェクターの梱包箱の保護パッドを置くと取り付けやすくなります。
※ねじを締める際は注意して取り付けてください。落下するおそれがあり、けが・故障の原因となります。
※カメラホルダーは、横から差し込むようにして取り付けます。



2. ねじ(中)4 本を使用して、インタラクティブカメラ取付ホルダーをプロジェクターに固定する



※ねじを取り付ける際、プロジェクター本体が落下しないよう十分にご注意ください。

プロジェクターの向きを戻して完成



7

壁掛け金具との取り付けかた

— プロジェクター本体と金具の取付

ここでは、プロジェクター本体への取付金具(ブラケット)の取り付けかたを抜粋して説明します。

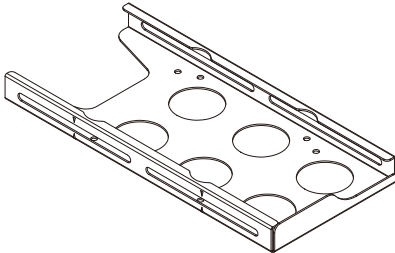
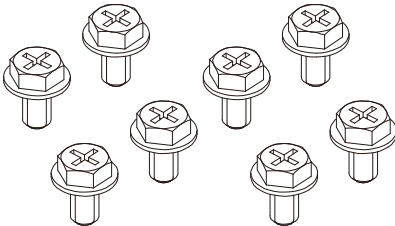
用意するもの

- ・ プロジェクター本体
- ・ 壁掛金具(IP-WM01)

壁面への取付や組み立ての詳細は、壁面取付金具_IP-WM01 をご参照ください。

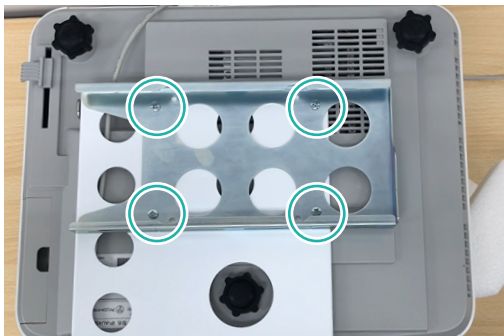
パーツリスト

IP-WM01 には、以下のパーツが含まれています。
本体に取り付ける際に使用するパーツは下記となります。

記号	品名	数量	外観
E	ブラケット	1	
J	M4×8 六角頭ねじ	21	

1

ブラケット(E)を M4×8 六角頭ネジ(J)4 本で、プロジェクターに取り付ける
締め付けトルク⊠1.47N・m(15kgf・cm)



- ・ プロジェクターを裏返して、写真のように梱包箱の保護パッドを置くと取り付けやすくなります。
- ・ ブラケット(E)を取り付ける向きにご注意ください。



警告 接続を行う前にプロジェクターと接続機器の電源をすべて切ってください。

壁掛け金具とカメラ取付ホルダーの取り付けかた

プロジェクターにインタラクティブカメラ取付ホルダー(IP-WM01-HLD)を間に挟んで、IP-ICAM 壁掛金具(IP-WM01)のブラケットを取り付けます。

[カメラ取付ホルダーとの取り付けかた P32](#) の手順 6-1 まで取り付ける

1



ベース金具のねじ穴に合わせてブラケットを置き、固定する

2



ポイント

壁面金具(IP-WM01)への取り付け、組み立ては、壁面取付金具_IP-WM01 を参照してください。

天吊り金具との取り付けかた

— プロジェクター本体と金具の取付

ここでは、プロジェクター本体への取付金具(ブラケット)の取り付けかたを抜粋して説明します。

→ [VCTU を取り付ける場合 P41](#)

→ [LCD-M1W を取り付ける場合 P42](#)

■VCTU を取り付ける場合

※ パーツリスト、天井への取付などの詳細は、VCTU の取扱説明書をご参照ください。

本体を裏返してプロジェクター用ビスを取り付ける

1. ビス/ワッシャー/プロジェクター用ビスを四か所に取り付ける



1

レッグパーツを取り付ける

1. プロジェクター用ビスにレッグパーツを写真の向きで取り付ける

2



メインプレートを取り付ける

1. スライディングビスに合わせて、メインプレートを取り付ける
2. ナットを 4 か所に取り付けて固定する

3



■LCD-M1W を取り付ける場合

※ パーツリスト、天井への取付などの詳細は、LCD-M1W の取扱説明書をご参照ください。

本体を裏返してプロジェクタ固定アームを取り付ける

1. プロジェクタ固定アームを写真のように 4 か所に取り付ける



ベースプレートを取り付ける

1. ワッシャー/スプリングワッシャー/ボルトを使用してベースプレートを取り付ける



天吊り金具とカメラ取付ホルダーの取り付けかた

プロジェクターにインタラクティブカメラ取付ホルダー(IP-WM01-HLD)を間に挟んで、天吊り金具(VCTU・LCD-M1W)のブラケットを取り付けます。

カメラ取付ホルダーとの取り付けかた P32 の手順 6-1 まで取り付け
る

1



ベース金具を取り付けた状態で 4 か所にパーツを取り付ける

■VCTU の場合

2



※ベース金具とねじ穴を合わせてから取り付けてください。

■LCD-M1W の場合



※ベース金具とねじ穴を合わせてから取り付けてください。

3 [天吊り金具との取り付けかた P41](#) にしたがって組み立てる

ポイント

天吊り金具への取り付け、組み立ては、付属の取扱説明書を参照してください。

接続する

プロジェクターと機器を接続する



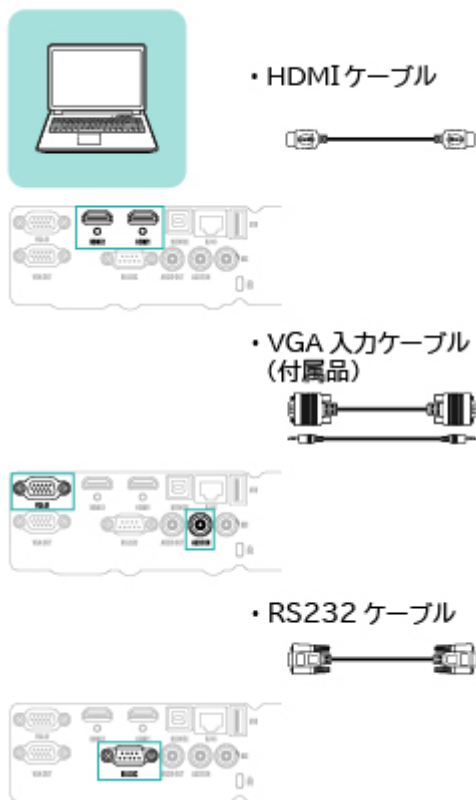
警告 接続を行う前にプロジェクターと接続機器の電源をすべて切ってください。

機器に合わせて接続を行ってください。

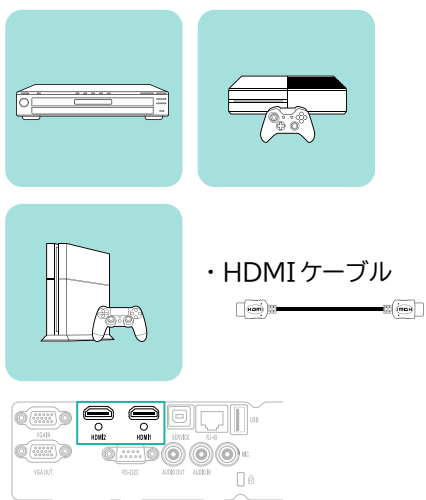
各機器の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

- [パソコンと接続する場合 P47](#)
- [ゲーム機/ブルーレイ・DVD レコーダーと接続する場合 P47](#)
- [HDMI ドングルと USB 端子を接続する場合 P48](#)
- [インターネットに接続する場合 P48](#)
- [モニターに接続する場合 P48](#)
- [DVD プレーヤーなどに接続する場合 P48](#)
- [スピーカーに接続する場合 P49](#)
- [マイクに接続する場合 P49](#)

— パソコンと接続する場合



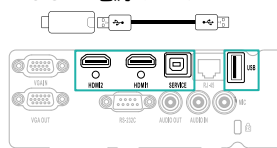
— ゲーム機/ブルーレイ・DVD レコーダーと接続する場合



※HDMI1:4K60Hz まで/HDMI2:4K30Hz まで対応しています。

—HDMI ドングルと USB 端子を接続する場合

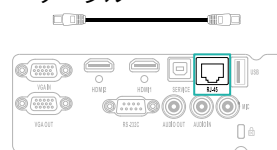
- ・ HDMI ドングル／
USB 電源ケーブル



※USB 電源ケーブルは、HDMI ドングルの電源供給用として使用します。

—インターネットに接続する場合

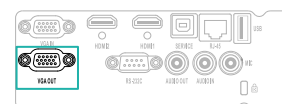
- ・ LAN(RJ-45)
ケーブル



—モニターに接続する場合

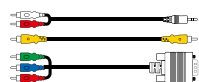
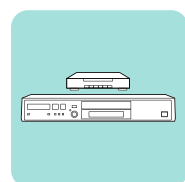


- ・ VGA出力ケーブル

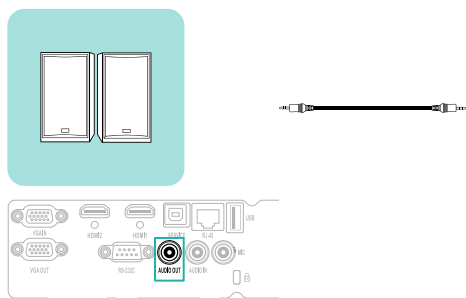


—DVD プレーヤーなどに接続する場合

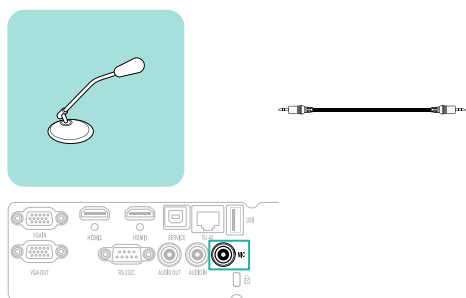
- ・ RCA コンポーネント
ケーブル／
ビデオケーブル／
オーディオ入力ケーブル



—スピーカーに接続する場合



—マイクに接続する場合



関連ページ

- [接続パネル P21](#)

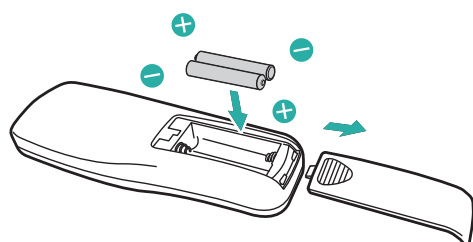
リモコンを準備する

ー電池の入れかた

1 背面カバーを開ける

単四形乾電池を指定の向きに入れる(2 個)

2



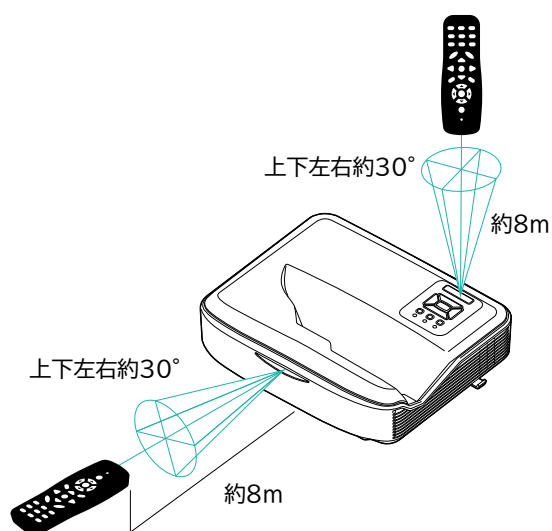
3 背面カバーを閉じる

！お願い

乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則にしたがってください。

ーリモコンで操作できる範囲

リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて、直線:約 8m 以内、上下左右約 30°の範囲で操作できます。



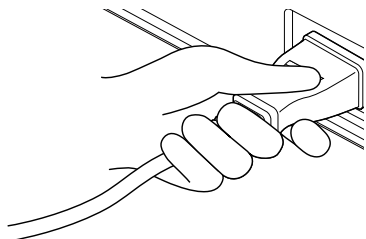
ポイント

- ・ リモコン受光部の正面から操作する。
- ・ リモコンと本体のリモコン受光部の間にものを置かない。

電源コードを接続する

電源コードをしっかりと接続します。接続すると、電源ランプが赤く点灯します。

※設定によっては、電源コード接続時に電源が入ります。



注意

- ・ 電源コードは、電源ランプが赤く点灯している「スタンバイモード」になってから抜いてください。
スタンバイモードになる前に電源コードを抜くと、故障の原因になります。

インタラクティブボックスと接続する

インタラクティブボックスとプロジェクター本体は HDMI ケーブルで接続し、インタラクティブカメラとは USB ケーブルで接続します。

1 インタラクティブボックスを取り付ける

- ケーブルの取り回しを考えたうえで、適切な場所にインタラクティブボックス本体を取り付けます。
- インタラクティブボックスの取付は、テーブルの上のほか、添付の取付金具を使用して取り付けることができます。
- 取付金具を使用して取り付ける場合は、取付場所の材質に合ったねじをご用意のうえ、取付金具を適切に固定してください。また、金具からの外れ防止のため、取り付け後はインタラクティブボックスの上側に、市販の L 字金具などを利用して、脱落防止を施してください。

2 インタラクティブカメラに取り付けた USB ケーブルを USB 端子に接続する

- ケーブルを接続する際は、脱落や接続不良を起こさないように本体を軽く押さえてください。
- ケーブルに足を引っかけることがないよう、引き回しには十分ご注意ください。

3 インタラクティブボックスとプロジェクター本体を HDMI ケーブルで接続する

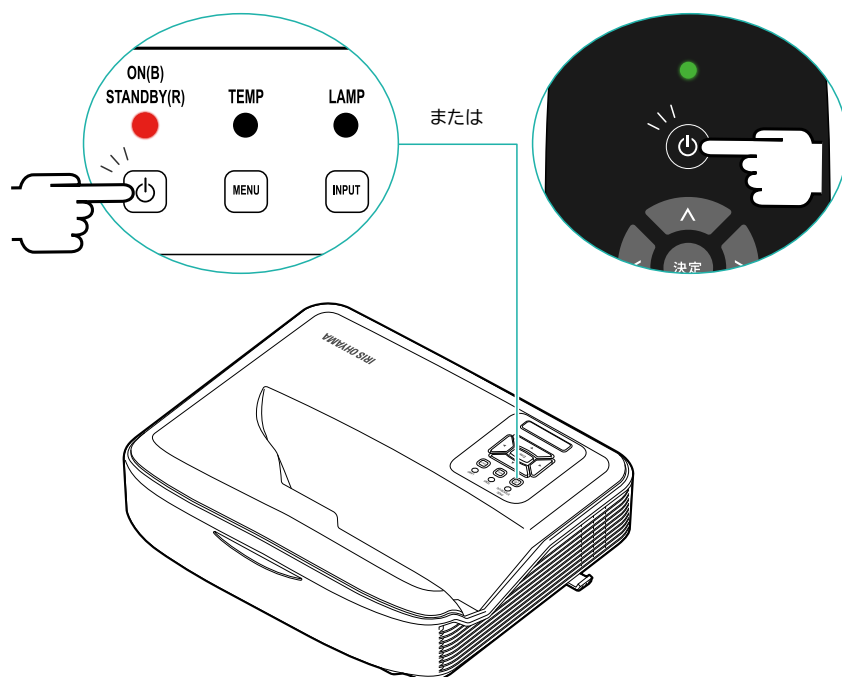
- ケーブルを接続する際は、脱落や接続不良を起こさないように本体を軽く押さえてください。
- ケーブルに足を引っかけることがないよう、引き回しには十分ご注意ください。
- ケーブルは設置する場所の距離に合わせ、必要に応じてお客様のほうでご準備ください。

4 インタラクティブボックスに AC アダプターを接続する

- ケーブルに足を引っかけることがないよう、引き回しには十分ご注意ください。

使いかた

電源オン／オフ



—電源オン

電源コードと入力端子を接続する

1

- 電源コードと入力端子を奥までしっかり接続してください。
- 電源コードを接続すると、電源 LED が赤く点灯します。

起動する

2

- 本体の  またはリモコンの  ボタンを押してください。
- 電源 LED が赤く点滅し、約 10 秒後に青色の点灯に変わり起動画面が表示されます。

ポイント

初めてプロジェクターの電源を入れると、使用言語、投写方向、その他の設定の選択画面が表示されます。

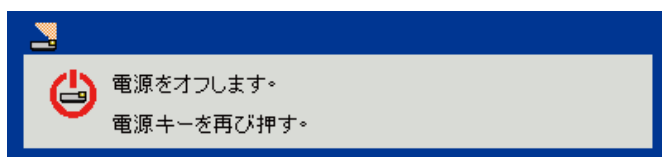
確認画面を表示する

1

- 本体の  ボタン、またはリモコンの
- 以下の画面が表示されます。
- メッセージを消すときは、戻るボタンを押してください。



ボタンを押してください。



電源をオフにする

2

- 本体の  ボタン、またはリモコンの
- 確定しなかった場合、メッセージは 15 秒後に消えます。もう一度  また
- は  ボタンを押すと、プロジェクターの電源がオフになります。
- 電源 LED が赤く点滅し、冷却ファンが回転します。
- 冷却が終わり、プロジェクターがスタンバイモードに入ると電源 LED が赤く点灯します。
- プロジェクターの電源を再び入れる場合は、冷却サイクルを終了し、スタンバイモードに入るまで待つ必要があります。プロジェクターがスタンバイモードに



ボタンをもう一度押す

なった後に、  または



ボタンを押してください。

電源コードを抜く

- ・ コンセントとプロジェクターから電源コードを抜きます。

ポイント

- ・ 電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れないでください。故障の原因になります。
- ・ 電源コードは、電源ランプが赤く点灯している「スタンバイモード」になってから抜いてください。故障の原因になります。

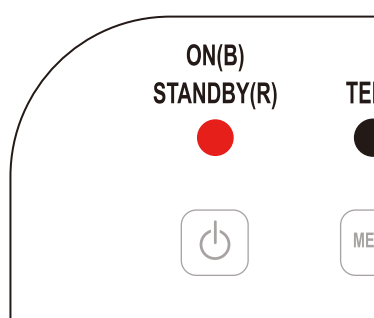
関連ページ

- ・ [操作パネル P23](#)

電源ランプ点滅について

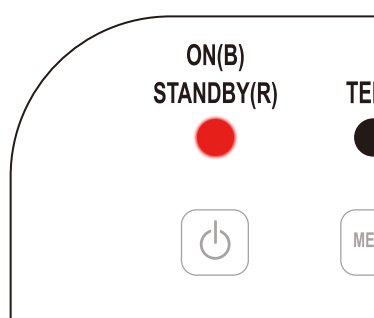
製品の状態は、電源ランプの表示で確認できます。

— ランプ点灯メッセージ



スタンバイ状態

赤色に点灯します。



電源オン(ウォーミング中)

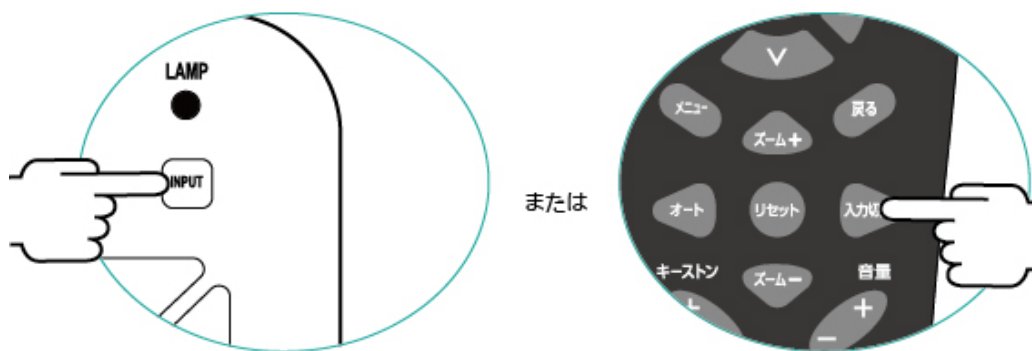
電源オフ(冷却中)

赤色に点滅します。

関連ページ

- [操作パネル P23](#)
- [警告ランプ P104](#)

入力を切り替える



接続機器の電源を入れる

1

入力端子に接続した機器（コンピューター、ノートパソコン、ビデオプレーヤーなど）の電源を入れてください。

入力を切り替える

2

複数の入力端子に接続している場合は、本体の  ボタンかリモコンの  ボタンを押して、ご希望の入力に切り替えてください。

基本的な使いかた



警告

- ・ 本製品に電源が入っている状態のときはレンズをのぞき込まないでください。

1 電源を入れる

機器を選ぶ

2



- ・ リモコンの  または本体の  を押し、▲▼で選択します。
- ・ 入力ソースの選択画面が表示されます。複数の入力端子に接続している場合は、どの入力からの映像を投写するか選択してください。
- ・ オプションメニューの[自動入力切替]がオンになっている場合は、接続機器の電源を入れると自動的に入力を切り替えます。

3

画面の映り具合や音量を調整する

詳細は([投写位置を調整したい P60](#))をご覧ください。

4

終了するときは、電源を切る

関連ページ

- ・ [電源オンオフ P54](#)
- ・ [投写位置を調整したい P60](#)
- ・ [映像のフォーカスを調整したい P61](#)
- ・ [画面のゆがみを補正したい P62](#)

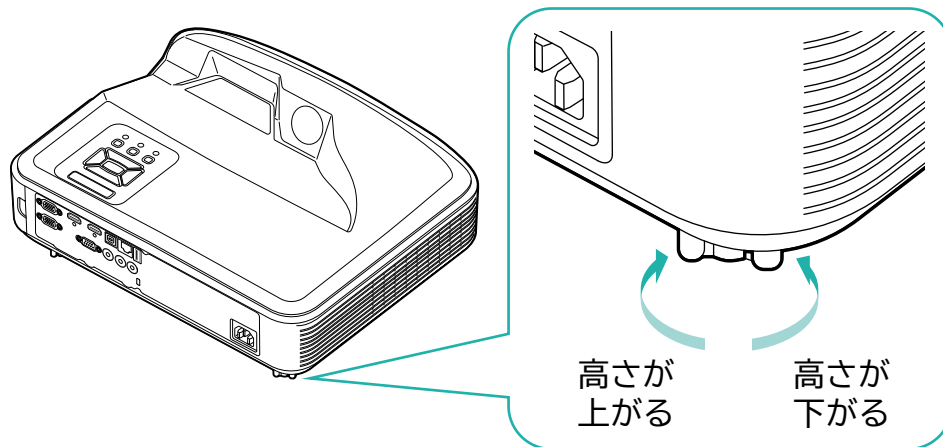
投写位置を調整したい

— 上下位置の調整

調整脚での調整

本体底面にある 3 つの調整脚で上下の位置を調整します。

※ 調整脚の伸ばし量は 30mm 以内にしてください。

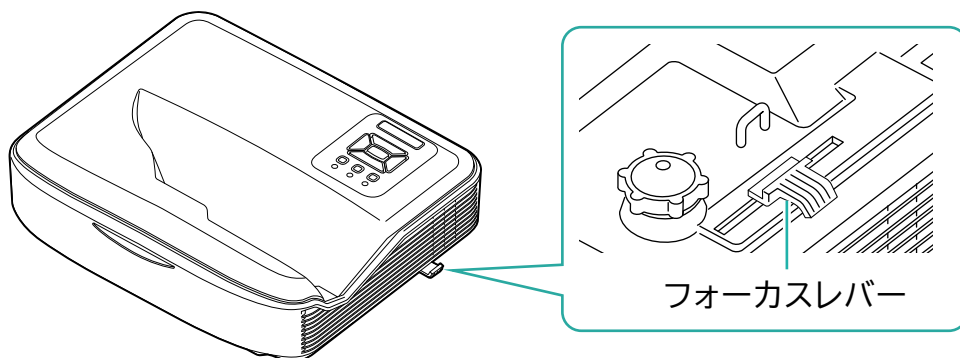


関連ページ

- [映像のフォーカスを調整したい P61](#)
- [画面のゆがみを補正したい P62](#)
- [投写距離表\(床置き\) P98](#)

映像のフォーカスを調整したい

フォーカスは、本体底部にあるフォーカスレバーを左右にスライドして調整します。



関連ページ

- [投写位置を調整したい P60](#)
- [画面のゆがみを補正したい P62](#)

画面のゆがみを補正したい

リモコンで調整する



を押す

ポイント

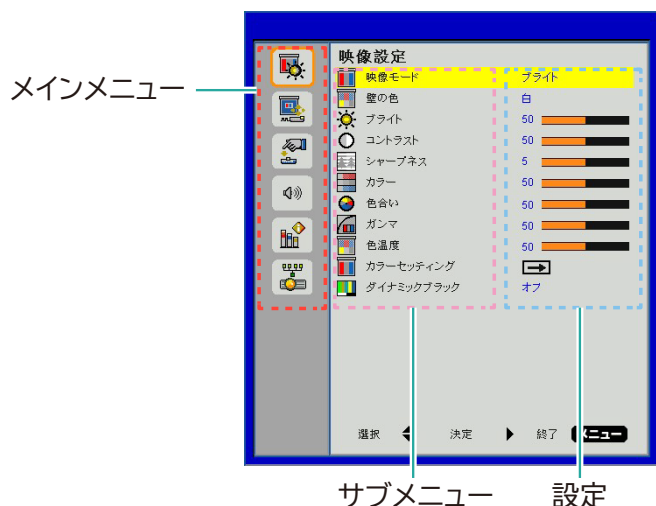


水平方向の調整をする場合は、リモコンの または本体の > [スクリーン] > [映像デジタル補正] > [水平
キーストン]から調整してください。

OSD メニュー

OSD メニューの使いかた

本製品では、OSD メニューから画像調整などのさまざまな設定の変更を行うことができます。



OSD メニューの設定方法

OSD メニューをひらく

1

プロジェクターのキーパッドにある **MENU** ボタン、またはリモコン

の **メニュー** ボタンを押すと、OSD メニューが開きます

サブメニューを選択する

2

▲▼ボタンを使ってメインメニューの項目を選択します。プロジェクターのキーパッドにある決定ボタン、またはリモコンの入力ボタンを押すとサブメニューに入ります

設定を変更する

3

◀▶ボタンで設定の変更と調整ができます

OSD メニューを閉じる

4

設定が完了したら、もう一度メニューボタンを押します

映像設定

映像設定メニュー



映像モード

さまざまな映像タイプに合わせて、いくつかのプリセット設定が用意されています。

- ・ **ブライト**: 最も明るいモードです。明るさを優先するのに適しています。
- ・ **プレゼンテーション**: 会議でのプレゼンテーションを行うのに適しています。
- ・ **シネマ**: 映画などのコンテンツを楽しむのに適しています。
- ・ **ゲーム**: ゲームなどのコンテンツを楽しむのに適しています。
- ・ **ブレンディング**: ブレンディングアプリケーションを使用するのに適しています。
- ・ **ユーザー**: 映像設定で変更した状態を保存します。

壁の色

壁の色に合わせてスクリーンイメージを最適化します。白、ブルーグレー、ダークグリーンから選択します。

ブライト

映像の輝度を調整します。

コントラスト

映像の最も明るい部分と最も暗い部分の差の度合いを調整します。

ポイント

- ・ダイナミックブラックがオンになっていると、映像モード、壁の色、ブライト、コントラストは調整できません。

シャープネス

映像の鮮明さを調整します。

2画面設定がオフになっていると、シャープネスは調整できません。

カラー

ビデオ画像を白黒から完全飽和色まで調整します。

色合い

赤と緑のカラーバランスを調整します。

ポイント

- ・2画面設定がオフまたはメインソースがプログレッシブ信号の場合は、カラーおよび色合いは調整できません。

ガンマ

ガンマ値を調整して入力に対して良好な映像コントラストを得ることができます。

色温度

色温度を調整します。設定を下げると赤っぽく、設定を上げると青っぽく見えます。

カラーセッティング

色設定を行います。

- － 色の濃さ: 調整する色を選択します。

白以外の場合

- － 色合い: 赤と緑のカラーバランスを調整します。
- － 彩度: 色の濃さを調整します。
- － ゲイン: 画像の明るさを調整します。

- リセット: カラーマッチングを工場出荷時の初期設定に戻します。
- 戻る:「カラーマッチング」メニューを終了します。

白の場合

- R: 赤色の明るさを調整します。
- G: 緑色の明るさを調整します。
- B: 青色の明るさを調整します。
- リセット: 初期設定に戻します。
- 戻る:「カラーマッチング」メニューを終了します。
- リセット: RGB ゲイン/バイアスを工場出荷時の初期設定に戻します。
- 戻る:「RGB ゲイン/バイアス」メニューを終了します。

ダイナミックブラック

画像の明るさを自動的に調整して、最適なコントラストで投写します。

- **BrilliantColor™**: 輝度を上げて画像を鮮やかな色で投写します。
- **色温度**: Warm、標準、クール、または Cold から色温度を選択します。
- **カラーマッチング**: 赤、緑、青、シアン、黄、マゼンタ、白の各色を個別に調整できます。
- **RGB ゲイン/バイアス**: 赤、緑、青色の輝度（ゲイン）と黒レベル（バイアス）を設定します。
- **カラースペース**:「自動」、「RGB（0-255）」、「RGB（16-235）」、「YUV」から適切なカラーマトリックスタイプを選択します。

関連ページ

- [スクリーン P67](#)
- [設定 P70](#)
- [音量 P72](#)
- [オプション P74](#)
- [LAN 設定 P77](#)

スクリーン

—スクリーンメニュー



アスペクト比

表示される画像のアスペクト比を、以下のオプションの中から選択します。

- **自動:** 画像本来の幅-高さ比を保持しつつ、ネイティブな水平または垂直ピクセルに合わせて最大表示します。
- **4:3:** 画像は 4:3 の比率で画面に合わせて表示されます。
- **16:9:** 画像は 16:9 の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。
- **16:10:** 画像は 16:10 の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。

位相

表示の信号タイミングをグラフィックカードと同期させます。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。

クロック周波数

映像に垂直フリッカが生じるときに最適な映像が得られるように調整します。

水平位置

画像の水平位置を調整します。

※この機能は 2 画面設定で VGA 入力を使用したときのみ有効となります。

垂直位置

画像の垂直位置を調整します。

※この機能は 2 画面設定で VGA 入力を使用したときのみ有効となります。

デジタルズーム

投写映像を拡大します。

1. ►ボタンと◀ボタンを使用して、デジタルズームの機能で大きさを調整します。
2. 現在のズーム率が 0～10 で表示されます。(0:1.0 倍～10:2.0 倍)
3. この変更は、入力ソースの変更や電源をオフにすると、自動的に通常のサイズに戻ります。

画面縮小

投写映像を縮小します。

1. ►ボタンと◀ボタンを使用して、画面縮小の機能で大きさを調整します。
2. 現在の縮小率が 25～0 で表示されます。

設置状態

表示される画像の方向を、以下のオプションの中から選択します。

- ・ フロント: 画像は直接スクリーンに投影されます。
- ・ フロント・上下反転: 画像は上下逆向きに表示されます。
- ・ リア: 画像を左右逆向きに表示します。
- ・ リア・上下反転: 画像を上下・左右逆向きに表示します。

映像デジタル補正

表示される画像の補正を、以下のオプションから設定します。

- ・ 水平キーストン: 画像の歪みを水平方向に調整し、より正方形の画像にします。水平キーストンは、画像の左右の境界線の長さが等しくないキーストンされた画像の形状を補正する際に使用します。水平方向に軸上のあるアプリケーションでの使用を目的としています。
- ・ 垂直キーストン: 画像の歪みを垂直方向に調整し、より正方形の画像にします。垂直キーストンは、上下がいずれかの面に傾いているキーストンされた画像の形状を補正する際に使用します。垂直方向に軸上のあるアプリケーションでの使用を目的としています。

- 画面補正:「オフ」「5×3」から選択します。
- 画面補正補助パターン色:白・緑・紫から選択します。
- 画面補正背景色:黒・透明から選択します。
- テストパターン:テストパターンを表示します。オフ・グリッド・白から選択します。
- 映像デジタル補正リセット:映像デジタル補正を工場出荷時の初期設定に戻します。

2 画面設定

2 画面で表示する画像を、以下のオプションから設定します。

- 補正:画面を 2 分割表示に切り替えます。
- メインソース:メインで表示する入力ソースを設定します。
- サブソース:サブで表示する入力ソースを設定します。
- 位置:画面の表示される位置を設定します。
- サイズ:画面の表示サイズを設定します。
- スワップ:画面表示のスワップの設定をします。

関連ページ

- [映像設定 P64](#)
- [設定 P70](#)
- [音量 P72](#)
- [オプション P74](#)
- [LAN 設定 P77](#)

設定

— 設定メニュー



言語

下記の言語から選択できます。

英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ポーランド語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、デンマーク語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ロシア語、アラビア語、トルコ語



メニュー位置

画面上のメニュー位置を設定します。

VGA Out (スタンバイ)

「オン」を選ぶとスタンバイ時に VGA 出力が有効になります。

LAN (スタンバイ)

「オン」を選ぶとスタンバイ時に LAN 接続が有効になります。「オフ」を選ぶと無効になります。

リモコン受光部

有効にするリモコン受光部を選択します。

リセット

初期状態にリセットすることができます。すべての設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

関連ページ

- [映像設定 P64](#)
- [スクリーン P67](#)
- [音量 P72](#)
- [オプション P74](#)
- [LAN 設定 P77](#)

音量

— 音量メニュー



スピーカー

スピーカーをオンまたはオフにします。

オーディオ出力

オーディオ出力機能をオンまたはオフにします。

マイク

マイクロフォンをオンまたはオフにします。

消音

一時的に音声を消音できます。

- ・ オン:消音します。
- ・ オフ:元の音量に戻します。

マイク音量

◀を押すと、マイク音量が下がります。▶を押すと、マイク音量が上がります。

音量

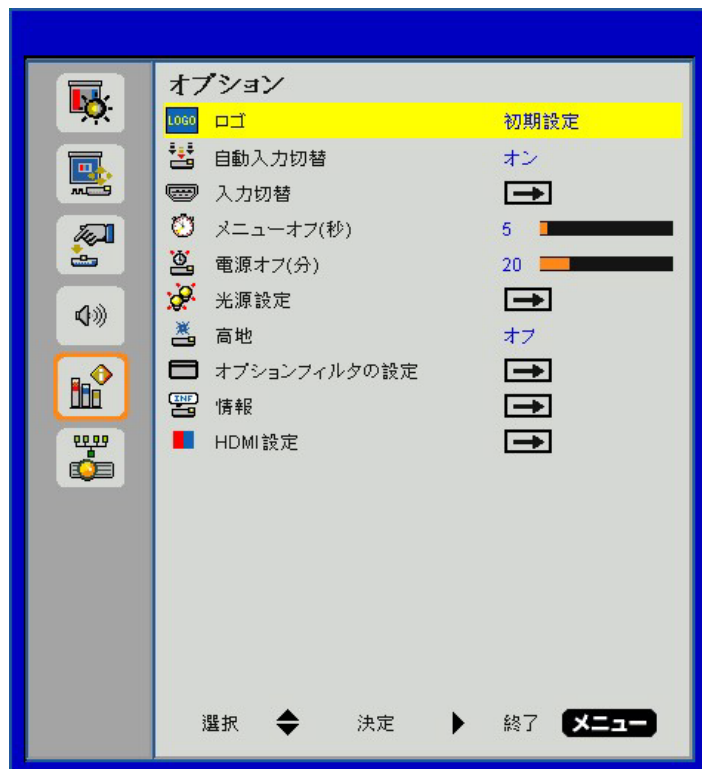
◀を押すと、音量が下がります。▶を押すと、音量が上がります。

関連ページ

- [映像設定 P64](#)
- [スクリーン P67](#)
- [設定 P70](#)
- [オプション P74](#)
- [LAN 設定 P77](#)

オプション

オプションメニュー



ロゴ

起動画面を設定することができます。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

自動入力切替

利用可能な入力ソースをプロジェクターに自動検出させます。選択された入力が無信号の場合は、信号がある入力を検索して切替えます。オフのときは、検索や切替えを行いません。

※自動入力切替がオンのとき、マルチメディアソースを選択していた場合はマルチメディアを検索し、そうでない場合はマルチメディアソースをスキップします。

入力切替

自動検出するソースを選択します。チェックマークを入れると自動検出する対象になります。

入力ソースを VGA、HDMI-1、HDMI-2 から選択することができます。



メニューオフ(分)

メニューの表示時間を変更することができます。5 秒から 60 秒の間で設定をすることができます。

0 を選択すると、メニューは表示したままになります。

電源オフ(分)

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れるとカウントダウンを開始し、カウントダウンが終了すると、プロジェクターの電源が自動的に切れます(単位:分)。

光源設定

以下を設定します。



- ・ **光源使用时间(標準)**: 通常モードでの投影時間が表示されます。
- ・ **光源使用时间(節電)**: 節電モードでの投影時間が表示されます。
- ・ **光源モード**: 「標準」「節電モード」から選択します。「節電モード」を選択すると、プロジェクターランプの光量を減らして電源消費量を少なくし、寿命を伸ばすことができます。

高地

「オン」を選択すると、ファンの回転が速くなります。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に本製品を設置する場合にご使用ください。(海拔 2500 フィート/762 メートルを超える場所)

オプションフィルタの設定

オプションフィルタについて、以下のオプションを設定します。

- ・ オプションフィルタ装着済:オプションフィルタを装着した後に、「はい」を選びます。
- ・ フィルタ使用時間:フィルタの使用時間を表示します。
- ・ フィルタリマインダー:フィルター清掃使用時間を設定します。
- ・ リマインダの削除:フィルタの交換または清掃の後に、「はい」を選んでフィルタ時間数カウンタをリセットします。

情報

以下のプロジェクター情報を表示します。

- ・ モデル名
- ・ SNID
- ・ ソース
- ・ 解像度
- ・ ソフトウェアバージョン
- ・ アスペクト比
- ・ 光源
- ・ IP アドレス
- ・ ネットワーク状態

HDMI 設定

HDMI 機能について、以下のオプションを設定します。

- ・ バージョン:HDMI 機能のバージョンを表示します。
- ・ HDMI EQ:HDMI イコライザーを設定します。
- ・ USB 更新:メンテナンス用の機能です。通常は使用しません。

関連ページ

- ・ [映像設定 P64](#)
- ・ [スクリーン P67](#)
- ・ [設定 P70](#)
- ・ [音量 P72](#)
- ・ [LAN 設定 P77](#)

LAN 設定

使用する前に、Web ブラウザーからパスワードの設定を行ってください。

— LAN メニュー

ステータス

ネットワーク接続状態を表示します(読み取り専用)。

DHCP

このオプションを使用し、DHCP 機能を有効または無効にします。

- ・ オン: 本製品がネットワークから自動的に IP アドレスを取得します。
- ・ オフ: IP、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS の構成を手動で割り当てます。

IP アドレス

IP アドレスを表示します。

サブネットマスク

サブネットマスク番号を表示します。

ゲートウェイ

本製品に接続しているネットワークのデフォルト ゲートウェイを表示します。

DNS

DNS 番号を表示します。

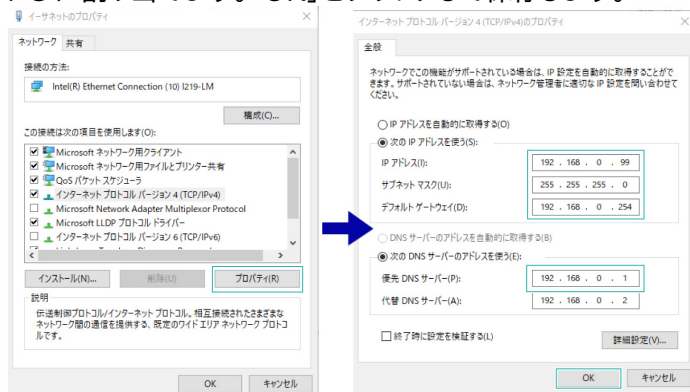
Web ブラウザを使用してプロジェクターをコントロールする方法

1. 本製品の DHCP オプションを「オン」にすると、DHCP サーバーが IP アドレスを自動的に割り当てられます。
2. PC で Web ブラウザーを開き、プロジェクターの IP アドレスを入力します。
3. ユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックすると、プロジェクターの構成 Web インターフェイスが開きます。

PC からプロジェクターに直接接続しているとき*

1. 本製品の DHCP オプションを「オフ」にします。
2. 本製品の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を構成します。

3. PC の「**ネットワークと共有センター**」ページを開き、本製品に設定されている値と同一のネットワークパラメーターを PC に割り当てます。「OK」をクリックして保存します。



4. PC で Web ブラウザを開き、手順 3 で割り当てた IP アドレスを URL フィールドに入力し、「Enter」キーを押します。

リセット

LAN パラメーターの値をすべてリセットします。

ネットワークコントロールメニュー

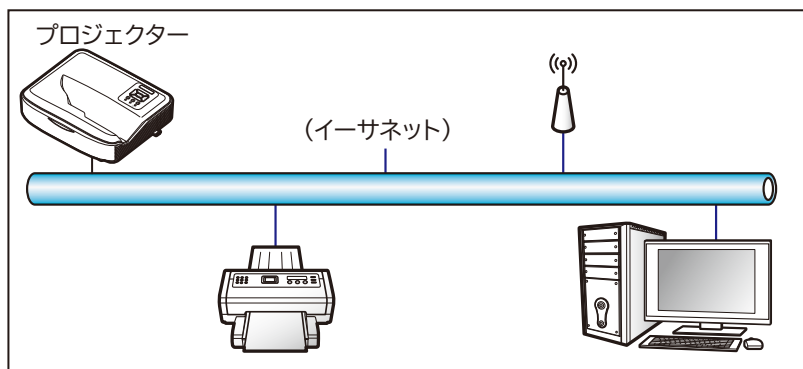
HTTP

この機能を使用して、ネットワーク機能(ポート: 80)を選択します。

設定のネットワーク : コントロール設定メニュー

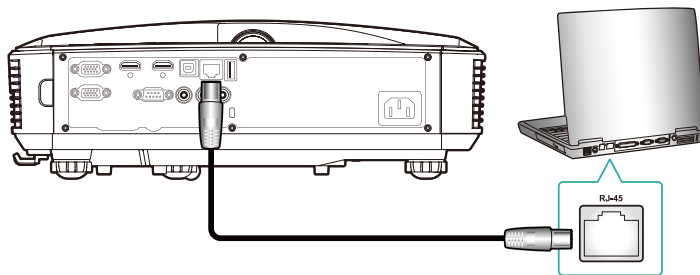
LAN RJ45 機能

操作を簡単にするために、本製品は多様なネットワーク機能とリモート管理機能を備えています。LAN/RJ45 機能では、ネットワークを介して電源のオン/オフ、明るさ設定、コントラスト設定などをリモートで管理することができます。また、次のようなプロジェクターステータス情報も提供されます。

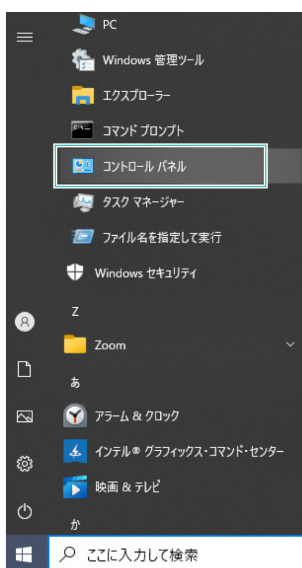


LAN RJ45

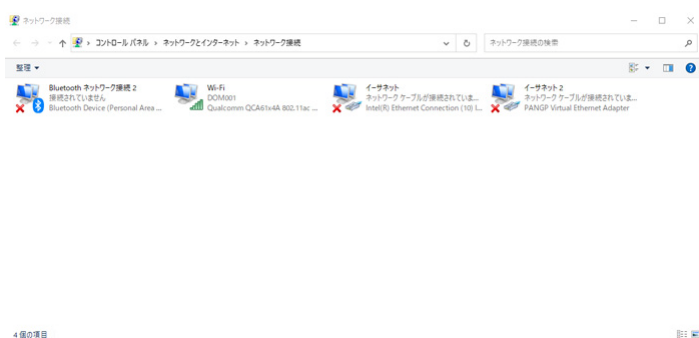
1. プロジェクターと PC(ノートパソコン)の RJ45 ポートに RJ45 ケーブルを接続します。



2. PC(ノートパソコン)で、スタート > コントロールパネル > ネットワーク接続の順に選択します。



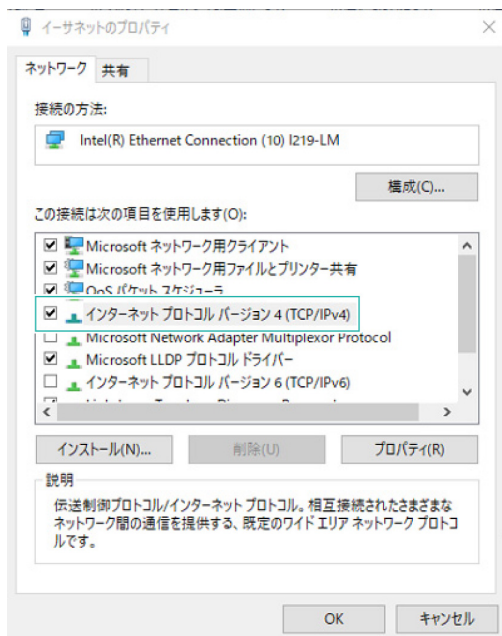
3. ローカルエリア接続を右クリックし、プロパティを選択します。



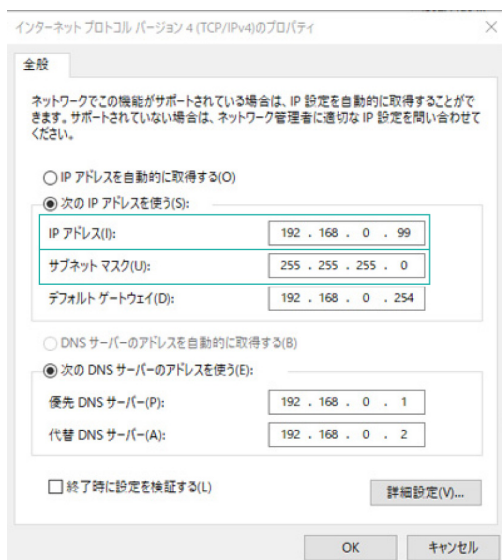
4. プロパティウィンドウで、全般タブ > インターネットプロトコル (TCP/IP)を選択します。



5. インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティをクリックします。



6. IP アドレスとサブネットマスクを入力し、OK をクリックします。



7. 本製品のメニューを押します。
8. 本製品のネットワーク > LAN の順に開きます。
9. 次の接続パラメーターを入力します。
 - DHCP: オフ
 - IP アドレス: 192.168.0.100
 - サブネットマスク: 255.255.255.0

- ゲートウェイ: 192.168.0.254
- DNS: 192.168.0.51

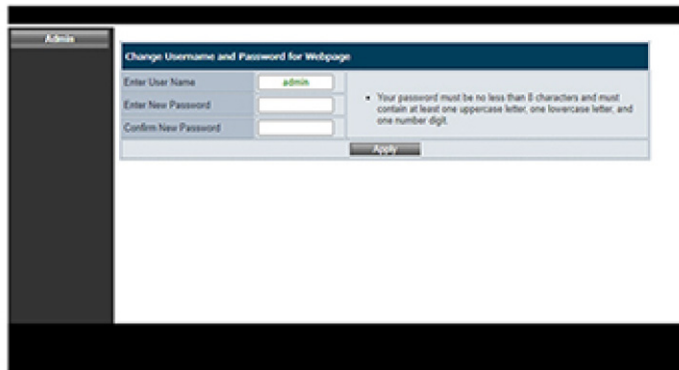
10. **Enter** を押し、設定を確定します。
11. Adobe Flash Player 9.0 以降をインストールした Microsoft Internet Explorer など、Web ブラウザーを開きます。
12. アドレスバーに、プロジェクターの IP アドレス(192.168.0.100)を入力します。



13. **Enter** を押します。

リモート管理機能について

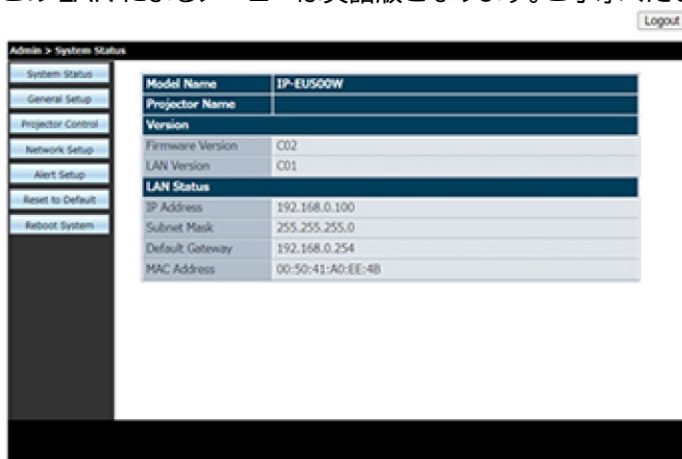
1. 最初にユーザーネームとパスワードを登録します。
ユーザー名は手記設定は admin となっています。任意に変更してご使用ください。パスワードは 8 文字以上が必要で英字の大文字、小文字と数字キーを組み合わせで設定してください。



2. パスワードを 1 回設定すると下記の画面になるので設定したパスワードを入力してください。
※パスワードを忘れた場合はメニューの LAN 設定でリセットを選択してください。



3. ネットワークコントロールメニューで SYSTEM Status の画面で IP アドレスや MAC アドレスを確認することができます。
この LAN によるメニューは英語版となります。ご了承ください。



4. General Setup のメニューではユーザー名やパスワードを変更することができます。

Logout

Admin > General Setup

System Status
General Setup
Projector Control
Network Setup
Alert Setup
Reset to Default
Reboot System

Projector Name Apply

Change Username and Password for Webpage

Enter User Name

Enter Old Password

Enter New Password

Confirm New Password

Apply

• Your password must be no less than 8 characters and must contain at least one uppercase letter, one lowercase letter, and one number digit.

5. Projector Control で各モードの変更ができます。
LAN ケーブルで電源 ON した後は画面が切り替わるのに 2 分程度時間がかかります。ご了承ください。

Logout

Admin > Projector Control

System Status
General Setup
Projector Control
Network Setup
Alert Setup
Reset to Default
Reboot System

Power On Power Off
Resync Reset
AV Mute Off
Freeze Off
High Altitude Off
Direct Power On Off
3D Sync. Invert Off
3D Mode Off
3D-2D 3D
3D Format Auto

Mute Off
Volume 2
Audio Input Default
Source HDMI 2
Brightness 0
Contrast 0
Sharpness 10
Phase 0
BrilliantColor™ 10
Gamma Video
Color Temperature Standard
Display Mode Bright
Color Space Auto

Aspect Ratio Auto
Screen Type 16:9
Projection Front Table
Zoom Value 0
H. Keystone 0
V. Keystone 0
H.Image Shift 0
V.Image Shift 0
Four Corners
Offset 1

Logout

Admin > Projector Control

System Status
General Setup
Projector Control
Network Setup
Alert Setup
Reset to Default
Reboot System

3D-2D 3D
3D Format Auto

BrilliantColor™ 10
Gamma Video
Color Temperature Standard
Display Mode Bright
Color Space Auto

Four Corners
Offset 1

Auto Power Off 20
Background Color Logo
Wall Color Off
Logo Default
Power mode Eco
Brightness Mode Power 100

6. Network Setup でゲートウェイと DNS サーバーの値を Apply で更新できます。

Logout

Admin > Network Setup

System Status
General Setup
Projector Control
Network Setup
Alert Setup
Reset to Default
Reboot System

LAN IP Setup

☐ Obtain an IP address automatically ☒ Use the following IP address

IP Address: 192 . 168 . 0 . 100

Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0

Default Gateway: 192 . 168 . 0 . 254 Apply

DNS IP Setup

DNS Server: 192 . 168 . 0 . 51 Apply

7. Alert Setup に Alart がある場合に表示されます。

Logout

Admin > Alert Setup

System Status
General Setup
Projector Control
Network Setup
Alert Setup
Reset to Default
Reboot System

Alert Type

☐ Fan Error ☐ Light Source Error
☐ High Temp Warning

☒ Alert Mail Notification

SMTP Setting

SMTP Server:

From:

User Name:

Password:

Email Setting

Mail Subject:

Mail Content:

To: Apply Send Test Mail

8. 初期設定にしたい場合は Reset to Default の Apply をクリックしてください。

Logout

Admin > Reset to Default

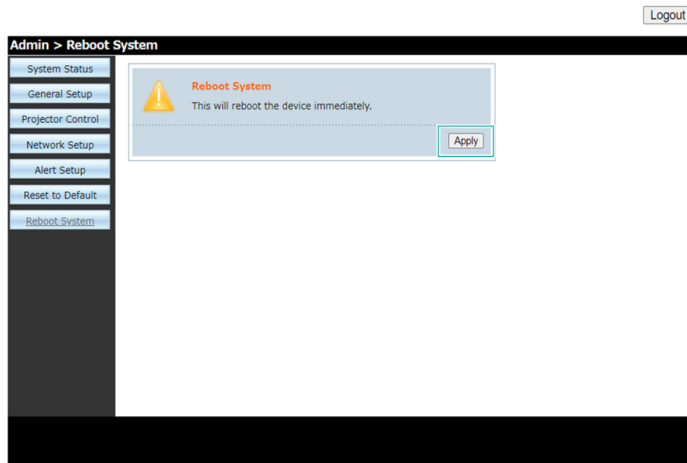
System Status
General Setup
Projector Control
Network Setup
Alert Setup
Reset to Default
Reboot System

Reset Default

This will restore the device to the factory default settings.

Apply

9. デバイスを再起動したい場合は、Reboot system の Apply をクリックしてください。



関連ページ

- [映像設定 P64](#)
- [スクリーン P67](#)
- [設定 P70](#)
- [音量 P72](#)
- [オプション P74](#)

お手入れ

お手入れについて

機能低下や故障を防ぐために定期的にお手入れをしてください。

！お願い

- ・ シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 必ず 30 分以上前に本製品の電源を切り、電源プラグを抜いて本体の温度を下げてください。
- ・ 固く絞った布のみを使用し、吸気口に水が入らないようにしてください。
- ・ 本体内部に少しでも水が入った場合は、電源プラグを抜いて風通しの良い部屋に数時間置いて乾かしてから使用してください。大量の水が入った場合は、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)までお問い合わせください。

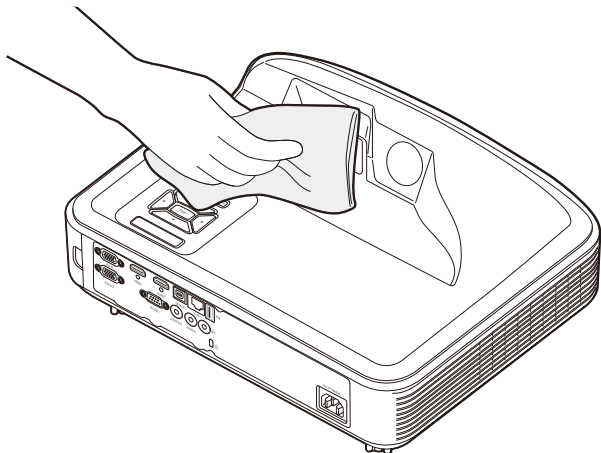
本体ケース

水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭いてください。



レンズ

清潔な柔らかい布に、市販の光学レンズクリーナーを少量含ませ、軽く円を描くようにレンズを拭きます。



！お願い

- ・ レンズに直接クリーナーを付けないでください。

エアフィルター

運転 500 時間ごと、または画面にエラーメッセージが表示された場合は、本体のエアフィルターのお手入れをしてください。

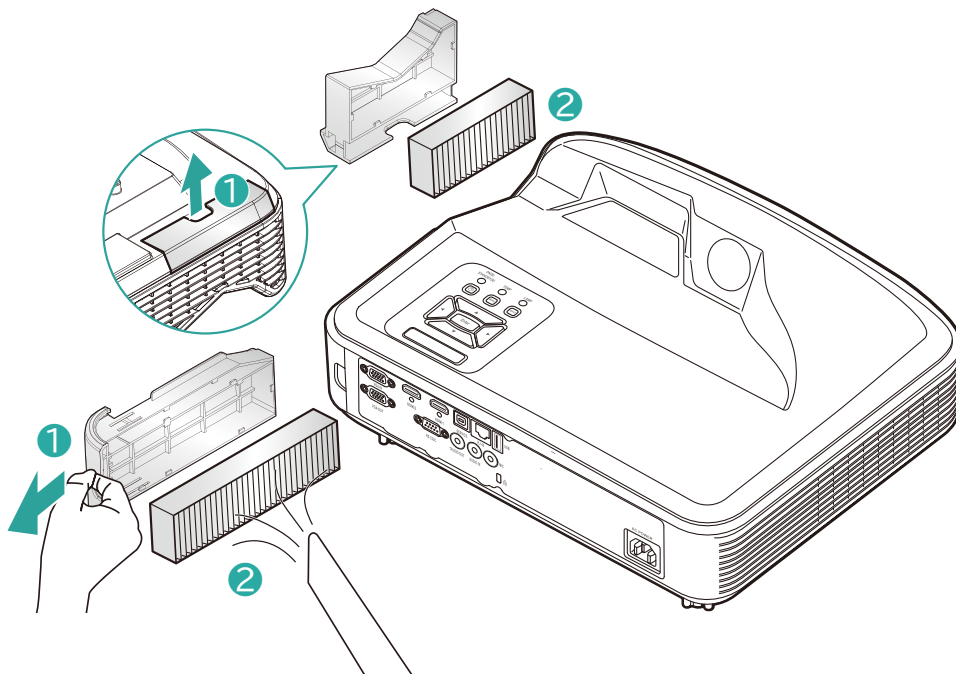
ホコリが多い環境で使用する場合はより頻繁にお手入れしてください。

警告! フィルター



ダストフィルターの使用時間に達しました。
性能を維持するためにダストフィルターを掃除してください。

— エアフィルター清掃手順



1

本体の  またはリモコンの電源を切る



ボタンを押してプロジェクター

2

電源コードを外す

3

図の①のように、ダストフィルターを引き出す

4

ダストフィルターを慎重に取り外し、フィルターを清掃または交換する
(図の②)

- ・ フィルターを装着するには、上記手順を逆に行います。

5

ダストフィルター交換後、プロジェクターの電源を入れ、フィルター使用
カウンタをリセットする

ポイント

- ・ ホコリの多い環境では、別売品の防塵フィルターを使用します。
- ・ 防塵フィルターを使用する場合、プロジェクターの過熱または故障を避けるには、フィルターは定期的に清掃や交換を行ってください。

吸気口・排気口

年に1度、お買い上げの販売店または裏表紙記載の[アイリスコール](#)に内部の清掃を依頼してください。(有料となります。ご了承ください。)

※ 内部にほこりがたまると、本体内部温度が上昇し、故障・光学部品早期劣化の原因になります。

保管について

- 保管するときは、電池をリモコンから取り出してください。
長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどの原因になります。
- 油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。
投写映像の品質が劣化することがあります。

故障かな？と思ったら

電源が入らない場合

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 電源が入らない

→電源を入れましたか？

リモコンの  ボタンまたは操作パネルの  ボタンを押してください。

→電源コードを触ると、インジケーターが点いたり消えたりしませんか？

本製品の電源を切り、電源コードを抜いてから差し直してください。それでも直らないときは、ご使用をやめ、電源コードを抜き、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P109](#)

操作について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— リモコン操作ができない

→ リモコンの電池は正しく入っていますか？

- ・ リモコンの乾電池は正しい極性(⊕ ⊖)で入っているか確認してください。
- ・ リモコンの乾電池が消耗している場合は電池を交換してください。

→ リモコンは正しく使用していますか？

- ・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・ リモコン受光部に直射日光や照明の強い光などが当たっていないか確認してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P109](#)

映像について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

—映像が表示されない

→電源を入れましたか？

リモコンの  ボタンまたは操作パネルの  ボタンを押してください。

→電源コードを接続していますか？

電源コードを接続してください。

→インジケーターがすべて消灯していませんか？

本製品の電源コードを抜いて、接続し直してください。

接続後、電源ボタンを押して電気が供給されているか確認してください。

→映像信号は入力されていますか？

ケーブル類が正しく接続されているか確認してください。

接続後、入力切換ボタンを押して入力する端子を選択してください。

→AV アンプ等の電源が切れていませんか？

AV アンプ等を接続しているときは、AV アンプ等の電源も確認してください。

→機器から映像信号が送られていますか？

接続している機器から映像信号が送られていることを確認してください。

—「映像信号が入力されていません。」と表示される

→ケーブル類が正しく接続されていますか？

投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認してください。

→接続した映像入力端子を正しく選択していますか？

ケーブル類が接続されているか確認してください。接続後、入力切換ボタンを押して入力する端子を選択するか、リモコンの各入力ソースのボタンで映像を切り替えてください。

→接続している機器の電源は入っていますか？

機器の電源を入れてください。

→プロジェクターに映像信号が出力されていますか？(コンピューター映像信号投写時のみ)

- ・映像信号がコンピューターの液晶モニター以外(外部)にも出力されるように切り替えてください。外部に映像信号を出力すると、液晶モニターに表示されないモデルもあります。コンピューターの仕様はコンピューターの取扱説明書を参照してください。
- ・本製品やコンピューターの電源を入れた状態で接続を行うと、コンピューターの映像信号を外部に切り替えるFn(ファンクション)キーが使えないことがあります。本製品およびコンピューターの電源を入れ直してください。

— 投写映像が台形にゆがむ

→台形ゆがみは補正範囲内で調整していますか？

補正可能範囲よりも外の位置から投写を行うと、台形ゆがみを十分に補正できない場合があります。できるだけスクリーンの正面に水平・平行に設置して、垂直キーストン・水平キーストンなどを使って投写位置を調整してください。

— ぼやける、ピントが合わない

→フォーカスを調整しましたか？

フォーカス調整を行ってください。

→レンズキャップが付いていませんか？

レンズキャップを外してください。

→投写距離は最適ですか？

投写距離の推奨範囲を確認してください。

→レンズに結露していませんか？

寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだり、急激に暖房したときなど、レンズの表面に結露して映像がぼやけることがあります。ご使用になる1時間くらい前に使用する部屋に設置するようにします。結露してしまったときは、本製品の電源を切り、電源コードを抜いてしばらく放置してください。

－ノイズが入る、映像が乱れる

→ケーブル類は正しく接続されていますか？

投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認してください。

→解像度の選択は正しいですか？(コンピューター映像信号投写時のみ)

本製品に対応する信号にコンピューターを合わせてください。

－映像の一部が切れる(大きい)、映像が小さい

→[アスペクト]は正しく選択していますか？

設定メニューの[アスペクト比]で、入力信号に合ったアスペクトモードを選択してください。

→解像度の選択は正しいですか？(コンピューター映像信号投写時のみ)

本製品に対応する信号にコンピューターを合わせてください。

－自動的に投写が消える

→[スリープモード]が有効になっていませんか？

一定時間映像信号の入力がないときに、レーザーが自動的に消灯し、スタンバイ状態になります。リモコンの  ボタンまたは操作パネルの  ボタンを押すと電源が入ります。[スリープモード]を無効にするときは、設定を[オフ]にします。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ先 P109](#)

音声について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 音が出ない

→オーディオケーブルは正しく接続されていますか？

AUDIO IN 端子からケーブルを抜いて差し直してください。

→音量調整が最小になっていませんか？

聞こえる音量に調整してください。

→消音になっていませんか？

MENU/音量/消音をオフにしてください。

→映像無し、映像検索中になっていませんか？

故障ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

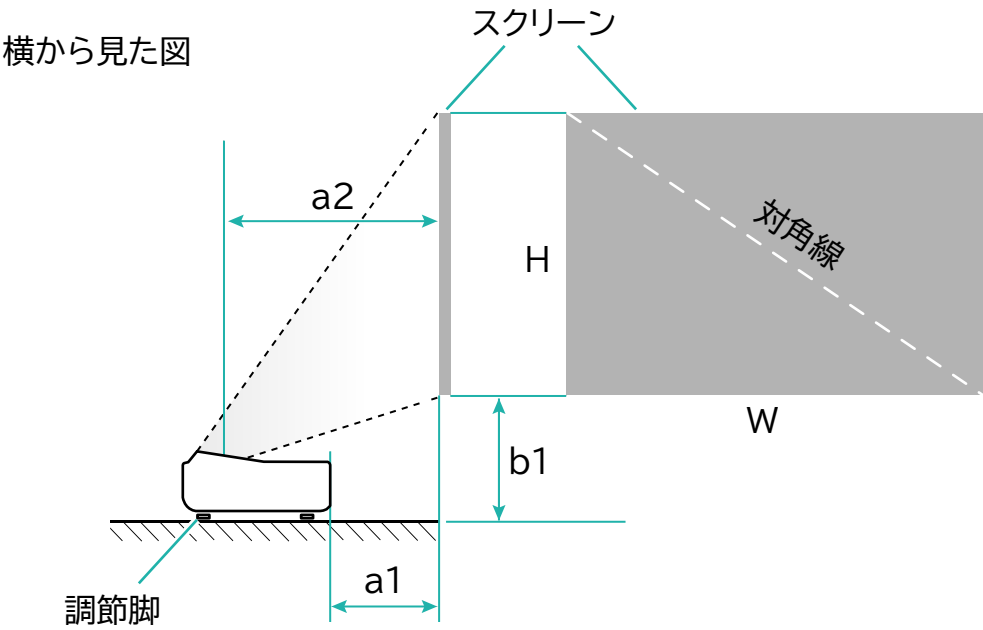
関連ページ

・ [お問い合わせ先 P109](#)

その他の情報

投写距離表(床置き)

- a1:スクリーンから本体背面までの距離
- a2:投写距離 (スクリーンから本体投写窓までの距離)
- b1:画面下端から本体底辺までの距離



—IP-AW400W(WXGA)

・ アスペクト 16:10

スクリーンサイズ (型) (16:10)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.51	0.94	0.119	0.381	0.238
75	1.62	1.01	0.147	0.409	0.250
80	1.72	1.08	0.174	0.436	0.262
85	1.83	1.14	0.201	0.463	0.274
90	1.94	1.21	0.228	0.490	0.286
95	2.05	1.28	0.256	0.518	0.298
100	2.15	1.35	0.283	0.545	0.310
105	2.26	1.41	0.310	0.572	0.322
110	2.37	1.48	0.337	0.599	0.334
115	2.48	1.55	0.365	0.627	0.346
120	2.58	1.62	0.392	0.654	0.358
125	2.69	1.68	0.419	0.681	0.370
130	2.80	1.75	0.446	0.708	0.382

・ アスペクト 16:9

スクリーンサイズ (型) (16:9)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.55	0.87	0.130	0.392	0.291
75	1.66	0.93	0.158	0.420	0.307
80	1.77	1.00	0.186	0.448	0.322
85	1.88	1.06	0.214	0.476	0.338
90	1.99	1.12	0.242	0.504	0.354
95	2.10	1.18	0.270	0.532	0.370
100	2.21	1.25	0.298	0.560	0.386
105	2.32	1.31	0.326	0.588	0.402
110	2.44	1.37	0.354	0.616	0.418
115	2.55	1.43	0.382	0.644	0.433
120	2.66	1.49	0.410	0.672	0.449
125	2.77	1.56	0.438	0.700	0.465
130	2.88	1.62	0.466	0.728	0.481

・ アスペクト 4:3

スクリーンサイズ (型) (4:3)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.42	1.07	0.170	0.432	0.260
75	1.52	1.14	0.201	0.463	0.274
80	1.63	1.22	0.232	0.494	0.287
85	1.73	1.30	0.262	0.524	0.301
90	1.83	1.37	0.293	0.555	0.315
95	1.93	1.45	0.324	0.586	0.328
100	2.03	1.52	0.355	0.617	0.342
105	2.13	1.60	0.386	0.648	0.355
110	2.24	1.68	0.417	0.679	0.369
115	2.34	1.75	0.447	0.709	0.383
120	2.44	1.83	0.478	0.740	0.396
125	2.54	1.91	0.509	0.771	0.410
130	2.64	1.98	0.540	0.802	0.424

— IP-AU450W(WUXGA)

・ アスペクト 16:10

スクリーンサイズ (型) (16:10)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.51	0.94	0.120	0.382	0.227
75	1.62	1.01	0.148	0.410	0.238
80	1.72	1.08	0.175	0.437	0.249
85	1.83	1.14	0.202	0.464	0.261
90	1.94	1.21	0.229	0.491	0.272
95	2.05	1.28	0.257	0.519	0.283

100	2.15	1.35	0.284	0.546	0.294
105	2.26	1.41	0.311	0.573	0.306
110	2.37	1.48	0.339	0.601	0.317
115	2.48	1.55	0.366	0.628	0.328
120	2.58	1.62	0.393	0.655	0.339
125	2.69	1.68	0.421	0.683	0.351
130	2.80	1.75	0.448	0.710	0.362

・ アスペクト 16:9

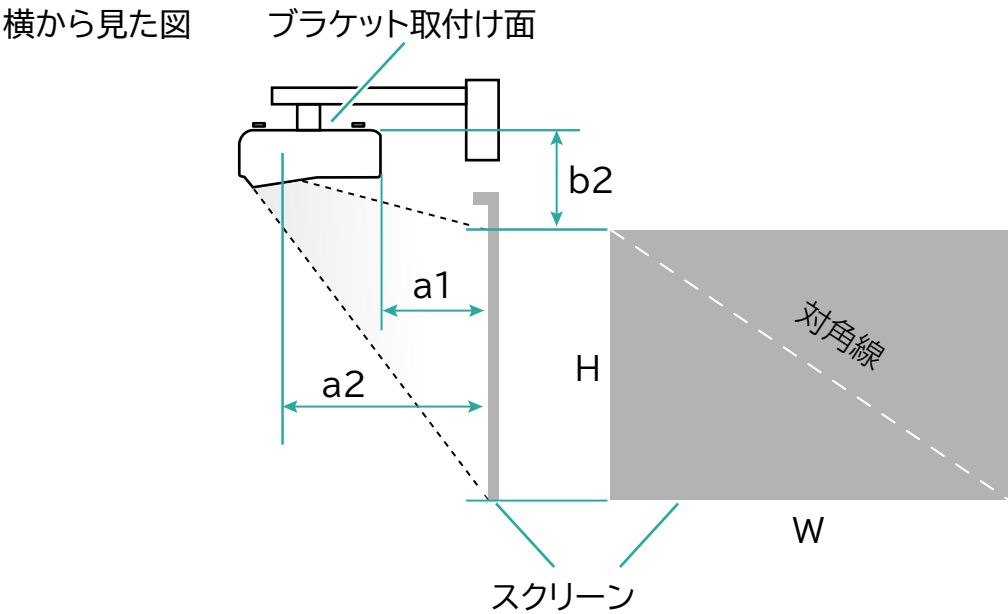
スクリーンサイズ (型) (16:9)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.55	0.87	0.131	0.393	0.280
75	1.66	0.93	0.159	0.421	0.295
80	1.77	1.00	0.187	0.449	0.310
85	1.88	1.06	0.215	0.477	0.325
90	1.99	1.12	0.243	0.505	0.340
95	2.10	1.18	0.271	0.533	0.355
100	2.21	1.25	0.299	0.561	0.370
105	2.32	1.31	0.327	0.589	0.385
110	2.44	1.37	0.355	0.617	0.400
115	2.55	1.43	0.383	0.645	0.415
120	2.66	1.49	0.411	0.673	0.430
125	2.77	1.56	0.439	0.701	0.445
130	2.88	1.62	0.468	0.730	0.460

・ アスペクト 4:3

スクリーンサイズ (型) (4:3)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.42	1.07	0.171	0.433	0.248
75	1.52	1.14	0.202	0.464	0.260
80	1.63	1.22	0.233	0.495	0.273
85	1.73	1.30	0.263	0.525	0.286
90	1.83	1.37	0.294	0.556	0.299
95	1.93	1.45	0.325	0.587	0.311
100	2.03	1.52	0.356	0.618	0.324
105	2.13	1.60	0.387	0.649	0.337
110	2.24	1.68	0.418	0.680	0.350
115	2.34	1.75	0.449	0.711	0.362
120	2.44	1.83	0.480	0.742	0.375
125	2.54	1.91	0.511	0.773	0.388
130	2.64	1.98	0.542	0.804	0.401

投写距離表(天吊り)

- a1:スクリーンから本体背面までの距離
- a2:投写距離 (スクリーンから本体投写窓までの距離)
- b2:画面上端から本体ブラケット取付け面までの距離



—IP-AW400W(WXGA)

・ アスペクト 16:10

スクリーンサイズ (型) (16:10)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.51	0.94	0.119	0.381	0.232
75	1.62	1.01	0.147	0.409	0.244
80	1.72	1.08	0.174	0.436	0.256
85	1.83	1.14	0.201	0.463	0.268
90	1.94	1.21	0.228	0.490	0.280
95	2.05	1.28	0.256	0.518	0.292
100	2.15	1.35	0.283	0.545	0.304
105	2.26	1.41	0.310	0.572	0.316
110	2.37	1.48	0.337	0.599	0.328
115	2.48	1.55	0.365	0.627	0.340
120	2.58	1.62	0.392	0.654	0.352
125	2.69	1.68	0.419	0.681	0.364
130	2.80	1.75	0.446	0.708	0.376

・ アスペクト 16:9

スクリーンサイズ (型) (16:9)	画面サイズ(W×H) (m)		a1	a2	b1
	幅	高さ	(m)	(m)	(m)
70	1.55	0.87	0.130	0.392	0.285
75	1.66	0.93	0.158	0.420	0.301
80	1.77	1.00	0.186	0.448	0.316
85	1.88	1.06	0.214	0.476	0.332
90	1.99	1.12	0.242	0.504	0.348
95	2.10	1.18	0.270	0.532	0.364
100	2.21	1.25	0.298	0.560	0.380
105	2.32	1.31	0.326	0.588	0.396
110	2.44	1.37	0.354	0.616	0.412
115	2.55	1.43	0.382	0.644	0.427
120	2.66	1.49	0.410	0.672	0.443
125	2.77	1.56	0.438	0.700	0.459
130	2.88	1.62	0.466	0.728	0.475

・ アスペクト 4:3

スクリーンサイズ (型) (4:3)	画面サイズ(W×H) (m)		a1	a2	b1
	幅	高さ	(m)	(m)	(m)
70	1.42	1.07	0.170	0.432	0.254
75	1.52	1.14	0.201	0.463	0.268
80	1.63	1.22	0.232	0.494	0.281
85	1.73	1.30	0.262	0.524	0.295
90	1.83	1.37	0.293	0.555	0.309
95	1.93	1.45	0.324	0.586	0.322
100	2.03	1.52	0.355	0.617	0.336
105	2.13	1.60	0.386	0.648	0.349
110	2.24	1.68	0.417	0.679	0.363
115	2.34	1.75	0.447	0.709	0.377
120	2.44	1.83	0.478	0.740	0.390
125	2.54	1.91	0.509	0.771	0.404
130	2.64	1.98	0.540	0.802	0.418

— IP-AU450W(WUXGA)

・ アスペクト 16:10

スクリーンサイズ (型) (16:10)	画面サイズ(W×H) (m)		a1	a2	b1
	幅	高さ	(m)	(m)	(m)
70	1.51	0.94	0.119	0.381	0.221
75	1.62	1.01	0.147	0.409	0.232
80	1.72	1.08	0.174	0.436	0.243
85	1.83	1.14	0.201	0.463	0.255
90	1.94	1.21	0.228	0.490	0.266
95	2.05	1.28	0.256	0.518	0.277
100	2.15	1.35	0.283	0.545	0.288
105	2.26	1.41	0.310	0.572	0.300

110	2.37	1.48	0.337	0.599	0.311
115	2.48	1.55	0.365	0.627	0.322
120	2.58	1.62	0.392	0.654	0.333
125	2.69	1.68	0.419	0.681	0.345
130	2.80	1.75	0.446	0.708	0.356

・ アスペクト 16:9

スクリーンサイズ (型) (16:9)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.55	0.87	0.131	0.393	0.274
75	1.66	0.93	0.159	0.421	0.289
80	1.77	1.00	0.187	0.449	0.304
85	1.88	1.06	0.215	0.477	0.319
90	1.99	1.12	0.243	0.505	0.334
95	2.10	1.18	0.271	0.533	0.349
100	2.21	1.25	0.299	0.561	0.364
105	2.32	1.31	0.327	0.589	0.379
110	2.44	1.37	0.355	0.617	0.394
115	2.55	1.43	0.383	0.645	0.409
120	2.66	1.49	0.411	0.673	0.424
125	2.77	1.56	0.439	0.701	0.439
130	2.88	1.62	0.468	0.730	0.454

・ アスペクト 4:3

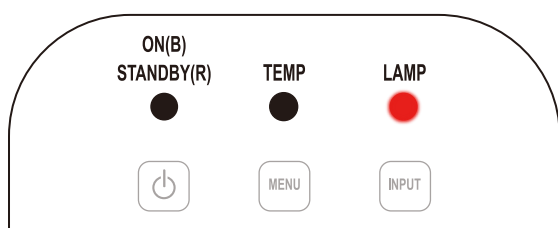
スクリーンサイズ (型) (4:3)	画面サイズ(W×H) (m)		a1 (m)	a2 (m)	b1 (m)
	幅	高さ			
70	1.42	1.07	0.171	0.433	0.242
75	1.52	1.14	0.202	0.464	0.254
80	1.63	1.22	0.233	0.495	0.267
85	1.73	1.30	0.263	0.525	0.280
90	1.83	1.37	0.294	0.556	0.293
95	1.93	1.45	0.325	0.587	0.305
100	2.03	1.52	0.356	0.618	0.318
105	2.13	1.60	0.387	0.649	0.331
110	2.24	1.68	0.418	0.680	0.344
115	2.34	1.75	0.449	0.711	0.356
120	2.44	1.83	0.480	0.742	0.369
125	2.54	1.91	0.511	0.773	0.382
130	2.64	1.98	0.542	0.804	0.395

警告ランプ

以下のランプの点灯・点滅している場合、自動的にシャットダウンすることがあります。

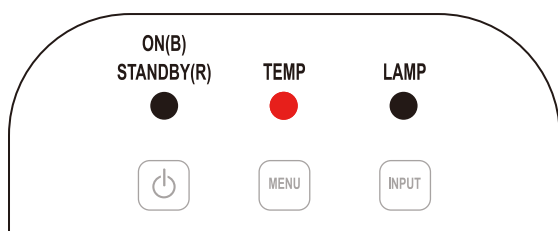
プロジェクターから電源コードを抜き、30 秒ほど経ってから再起動してください。それでも解決しない場合は、[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

— ランプ点灯メッセージ



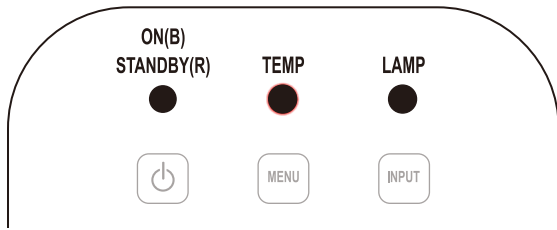
エラー(ランプトラブル)

光源ランプが赤色に点灯し、電源／スタンバイランプが黄色に点滅している場合



エラー (過熱)

温度ランプが赤色に点灯している場合



エラー（ファン異常）

温度ランプが赤色に点滅し、電源／スタンバイランプが黄色に点滅している場合

関連ページ

- [操作パネル P23](#)
- [電源ランプ点滅について P57](#)

商標

- HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。



- DLP®, DLP Link および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は、Texas Instruments の商標です。



保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

仕様

型番		IP-AW400W	IP-AU450W
投写方式		DLP	
画素数		WXGA1280 × 800	WUXGA 1920 × 1200
光源		レーザー	
端子	入力	VGA × 1、AUDIO IN × 1、MIC IN × 1、HDMI × 2、LAN(RJ45) × 1、RS232 × 1、サービス用端子 × 1	
	出力	AUDIO OUT × 1、VGA × 1、USB 端子 × 1(電源供給用:5V/1.5A)	
スピーカー		10W	
定格電圧		100V ~ 50/60Hz	
定格電流		3.0A	4.0A
使用温度範囲		温度:0 ~ 40℃／湿度:20% ~ 80%RH(結露なきこと)	
標準外形寸法 (レンズ部含まず)		W382 × D318 × H132mm	
質量		5.8kg	
付属品		リモコン × 1、単四形乾電池 × 2(テスト用)、電源コード、VGA ケーブル、「取扱説明書(準備編)」保証書付き	

リモコン

型番	LT-PRC1
電源	DC3V(単四形乾電池×2)
質量	約 65g(乾電池含まず)
操作距離	約 8m(直進)

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。

お問い合わせ先

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:0800-919-0770 (通話料無料)

平日・土日祝日 9:00~17:00 (年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く)

お問い合わせ入力フォーム:

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/contact/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/eizou/>